

SIBATA 汎用 USB ドライバ (FT) インストール説明書

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

- この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を記載しています。
- ご使用前にこの取扱説明書と添付の保証書を最後までお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に保証書とともに大切に保管してください。

目次

ご使用の前に.....	3
安全上の注意.....	4
1 はじめに.....	5
2 仕様.....	5
2-1 対応 OS.....	5
2-2 対応機器.....	5
3 ドライバ入手方法.....	6
4 インストール.....	6
4-1 Windows 8/8.1.....	6
4-1-1 事前インストール.....	6
4-1-2 機器接続.....	9
4-1-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール.....	10
4-2 Windows 7.....	16
4-2-1 事前インストール.....	16
4-2-2 機器接続.....	19
4-2-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール.....	20
4-3 Windows Vista.....	25
4-3-1 事前インストール.....	25
4-3-2 機器接続.....	28
4-3-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール.....	32
4-4 Windows XP.....	38
4-4-1 事前インストール.....	38
4-4-2 機器接続.....	41
4-4-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール.....	44
4-5 Windows 2000.....	49
4-5-1 事前インストール.....	49
4-5-2 機器接続.....	51
4-5-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール.....	53
お問い合わせ.....	59

ご使用の前に



- 本製品を使用する前に、必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は、手近な場所に大切に保管し、いつでも取り出せるようにしてください。
- 本書の安全に関する指示は、内容をご理解のうえ、必ず従ってください。
- 製品本来の使用方法および取扱説明書に記載の使用方法をお守りください。

以上の指示を必ず厳守してください。

指示に従わない場合は、ケガや事故の恐れがあります。



- 製品の譲渡等を行う場合、本取扱説明書も添付してください。

■ 取扱説明書について

- 取扱説明書の内容は、製品の改良などにより予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれがあった場合は、お手数ですが当社までご連絡ください。
- 本書の著作権は柴田科学株式会社に帰属します。

本書の一部または全部を、柴田科学株式会社からの書面による事前の承諾を得ることなく複写、複製（コピー）、転載、改変することを禁じます。



安全上の注意

この取扱説明書に示す警告・指示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。いずれも、安全に関する重要な事項ですので、ご使用前によく読んで内容を理解し、必ずお守りください。

■絵表示について

この取扱説明書では、警告・指示事項に各種の絵表示を使用しています。表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる程度を「警告」「注意」の2つに区分しています。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

危害・損害の程度とその表示

 警告	この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。
 注意	この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定されること、また物的損害の発生が想定されることを示しています。



- 万一、何らかの不具合が発生した場合でも、データの取得および記録ができなかった内容の補償、データ等の内容の損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。故障や事故に備えて定期的にデータのバックアップを行ってください。

1 はじめに

柴田科学（株）製の機器に使用する USB ドライバのインストール方法の説明書です。
本説明書の画像中に表示されている機器名（例:IES4000 等）はお使いの機器により表示が異なりますので、読み替えてください。

2 仕様

使用 PC、および周辺機器につきましては、一般的な機材で動作を確認しておりますが、一部機種におきましては正常に動作しない場合もあります。

2-1 対応OS

OS バージョン	エディション	プラットフォーム	言語
Windows 2000 SP4 以降	Professional	32 bit	日本語 英語
Windows XP SP3 以降	Home Professional	32 bit 64 bit (IA-64 除く)	日本語 英語
Windows Vista SP2 以降	Home Basic Home Premium Business Enterprise Ultimate	32 bit 64 bit	日本語 英語
Windows 7 SP1 以降	Home Basic Home Premium Professional Business Enterprise Ultimate	32 bit 64 bit	日本語 英語
Windows 8/8.1	無印 Pro Enterprise (RT を除く)	32 bit 64 bit	日本語 英語

※Windows は Microsoft 社の登録商標です。

2-2 対応機器

室内環境測定セット IES-3000 / IES-4000

3 ドライバ入手方法

対応機器に添付されている CD、あるいは当社ウェブサイト（ホームページ）からダウンロードします。

ダウンロードしたファイルは圧縮されておりますので、解凍してご使用ください。

（解凍ソフトは、XP 以降は OS の標準機能にあります。2000 はお客様でご用意ください）

4 インストール

4-1 Windows 8/8.1

4-1-1 事前インストール

① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。

② 管理者権限のあるユーザーでログインします。

③ **柴田科学製の USB 機器が PC に接続されている場合は抜いておきます。**

事前インストール中にすでに個別にドライバがインストールされている機器が接続されていると、ファイルの更新がうまくできない場合があります。

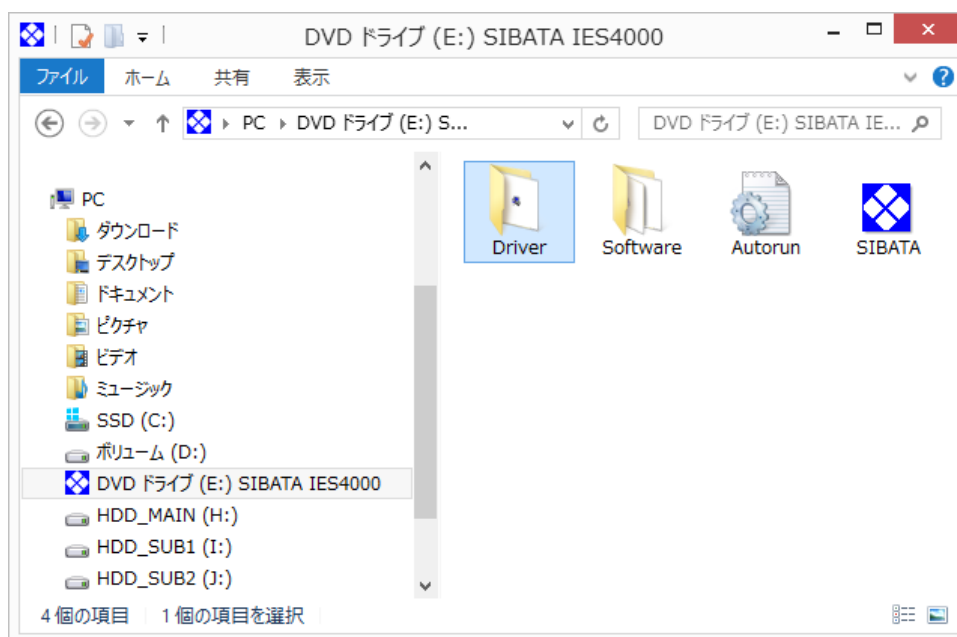
④ インストールファイルのフォルダを開きます。

インストール用 CD がある場合は CD をドライブに挿入します。

ウェブサイト（ホームページ）からのダウンロードなどでファイルを手に入れた場合は、解凍したフォルダを選択します。

下図は CD を開いた場合です。

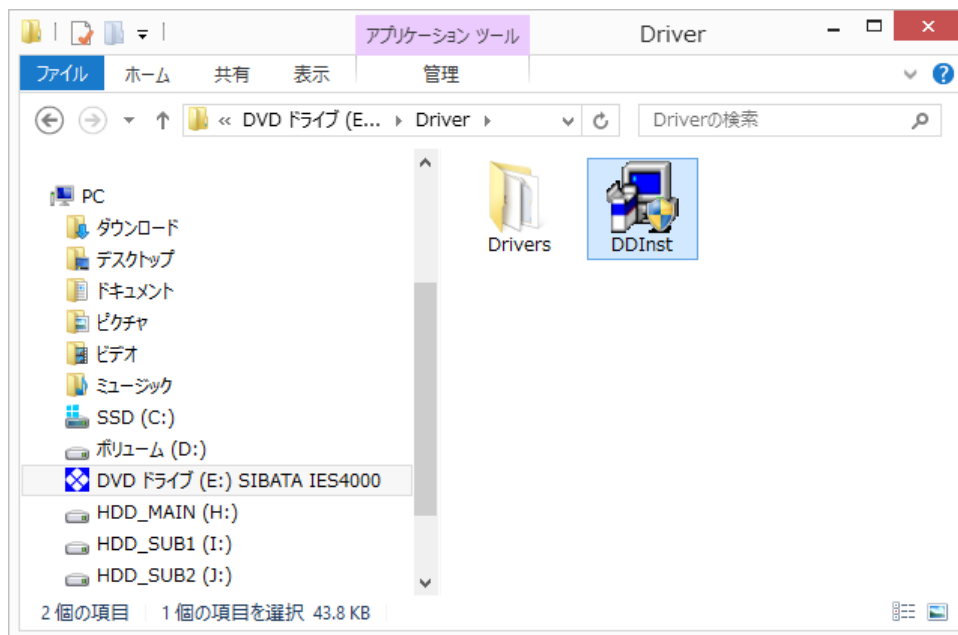
ファイルとフォルダの構成は入手されたファイルにより異なります。



⑤ ドライバインストールファイルを探します。

「DDInst」というファイルを探します。

拡張子が見える設定の場合は DDInst.exe と表示されています。



⑥ DDInst を実行します。

[DDInst] を選択してダブルクリック（Windows が標準設定の場合）することで実行されます。

⑦ 管理者権限への昇格ダイアログが表示されます。

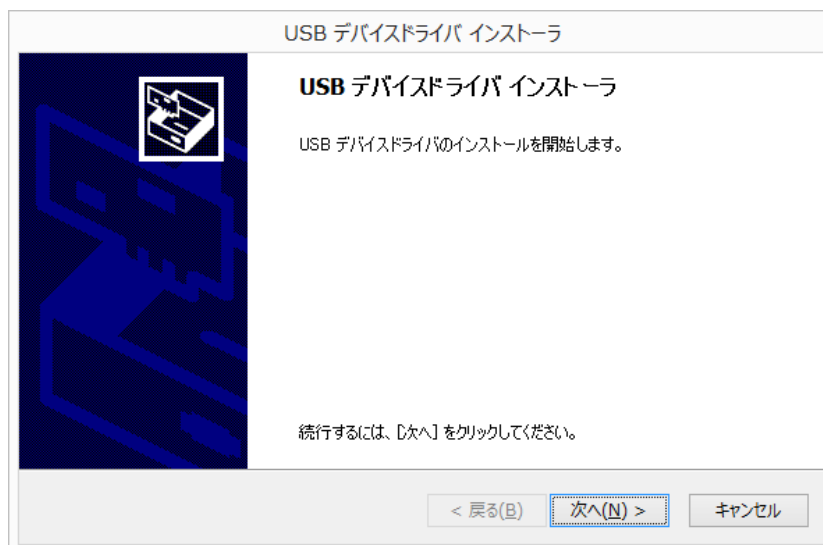
発行元が SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.（柴田科学株式会社）になっていることを確認します。

続行に問題がある場合は [いいえ] を、問題なければ [はい] を選択します。



セキュリティの設定（ユーザーアカウント制御）によっては表示されない場合があります。

- ⑧ ドライバインストーラーが起動します。
[次へ] をクリックします。



- ⑨ インストールが開始されます。



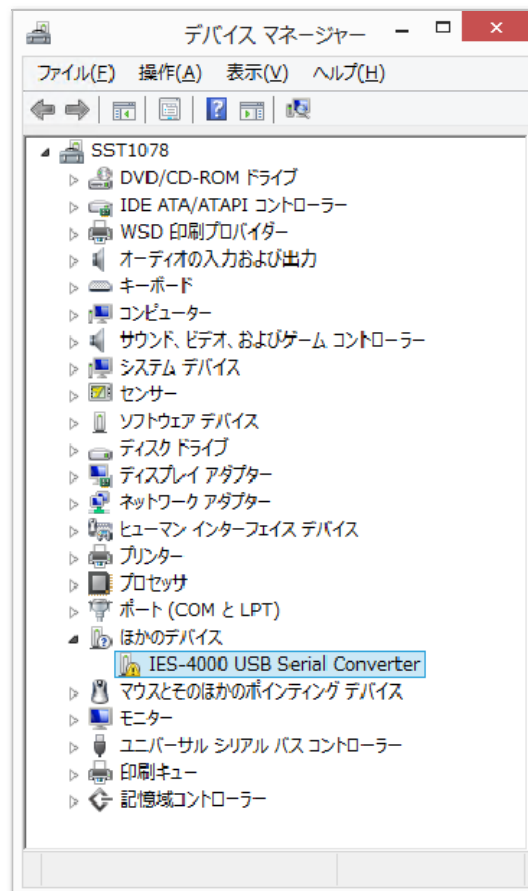
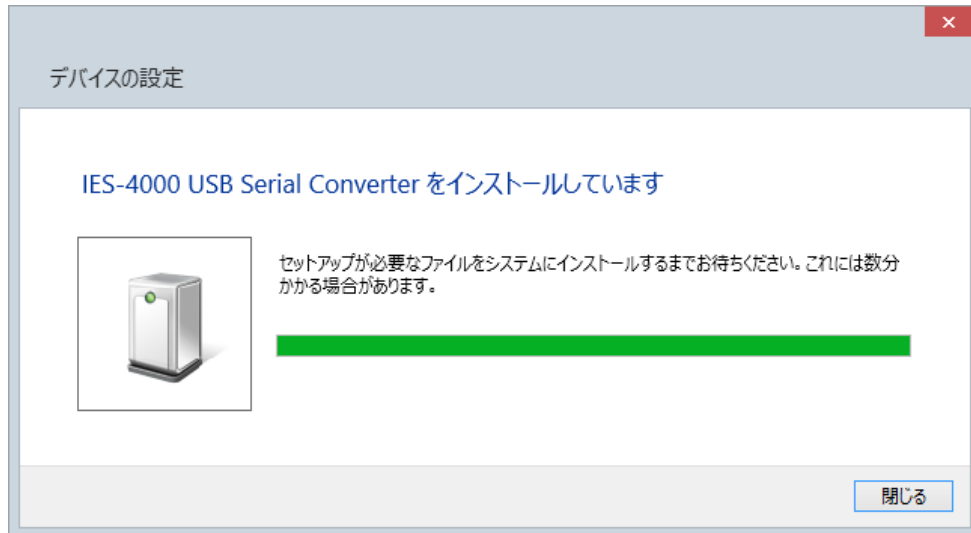
- ⑩ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[完了] で終了します。



4-1-2 機器接続

Windows 8 ではドライバのインストール前に機器を接続すると、ネットワークやPC内のドライブを検索してしまうため、認識に時間がかかります。それでも見つからない場合でも手動のインストールは開始されません。

「4-2-1 事前インストール」もしくは「4-2-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール」の手順でインストールを行ってください。



4-1-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール

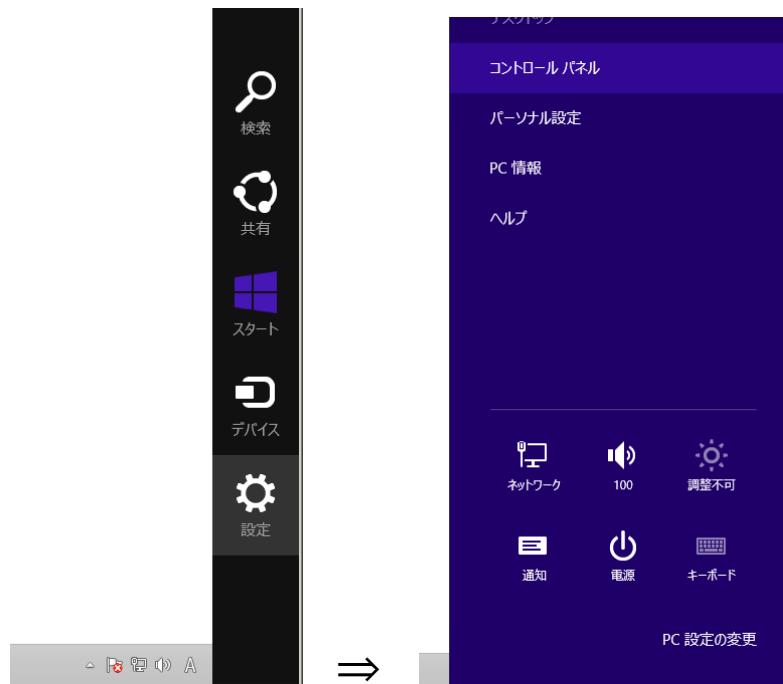
「4-1-1 事前インストール」を行ってもドライバが自動認識されない場合。

① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。

② USB 機器を USB ケーブルで接続します。

③ デバイスマネージャーを開きます。

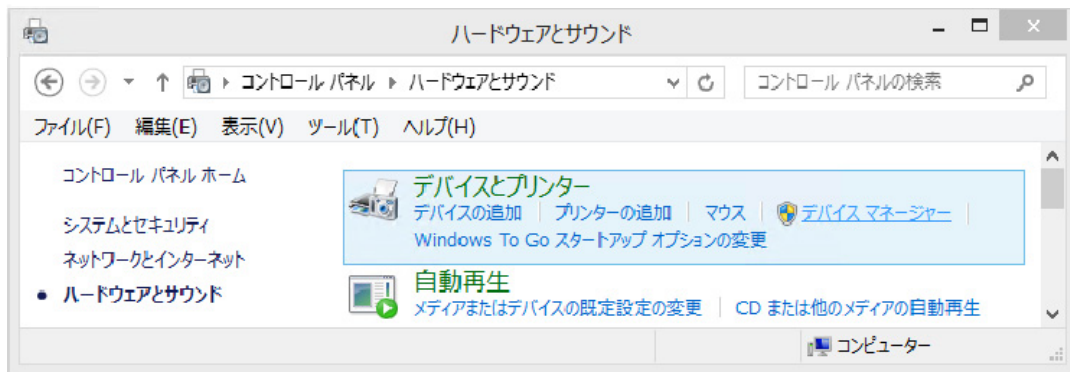
Windows 8 の場合は画面右端へマウスを動かしてチャームを表示し、チャームの設定を選び、コントロールパネルを表示します。



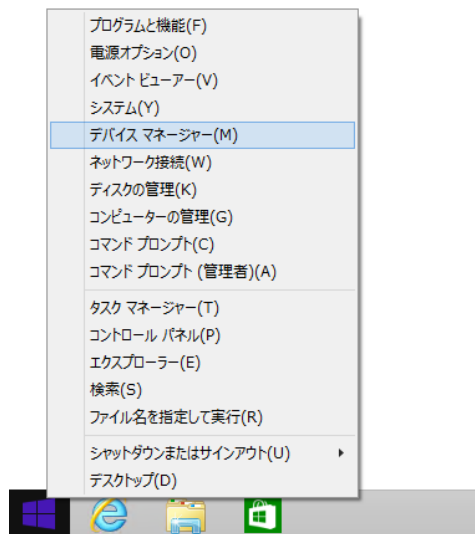
④ コントロールパネルで [ハードウェアとサウンド] を選びます。



⑤デバイスとプリンターにある [デバイスマネージャー] を選びます。

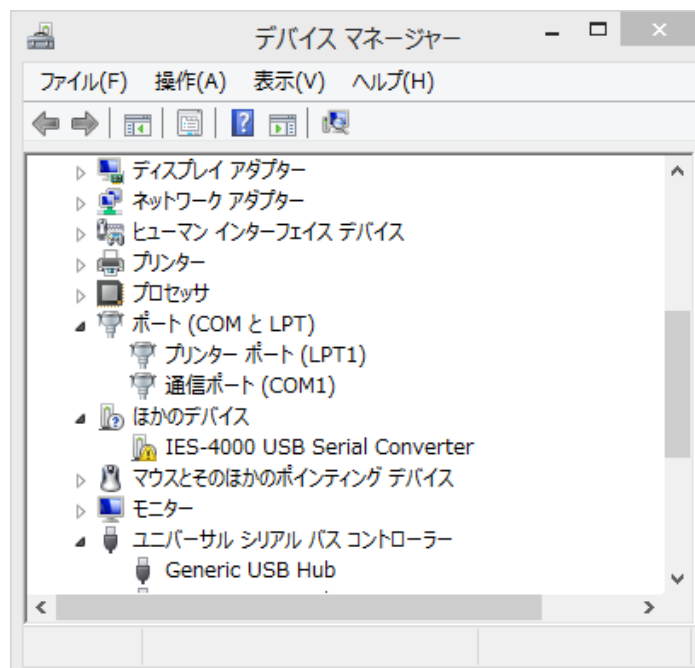


Windows 8.1 の場合は、画面左下で右クリックをして一覧から [デバイスマネージャー] を選択でも表示できます。

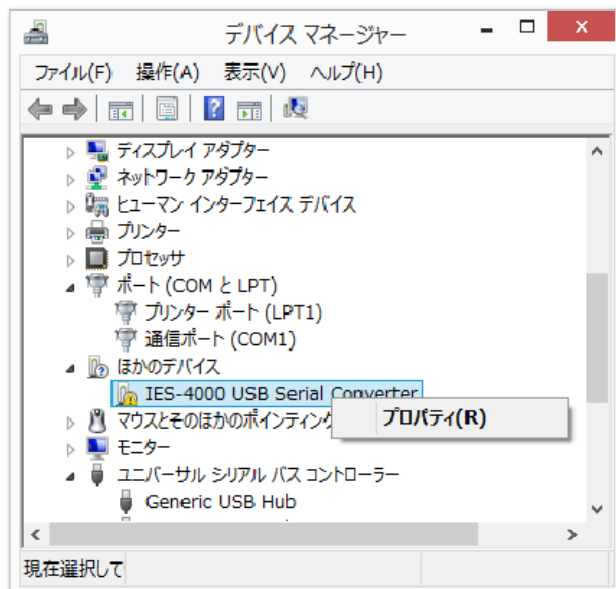


⑥管理ウィンドウの左のツリーにあるデバイスマネージャーを選択します。

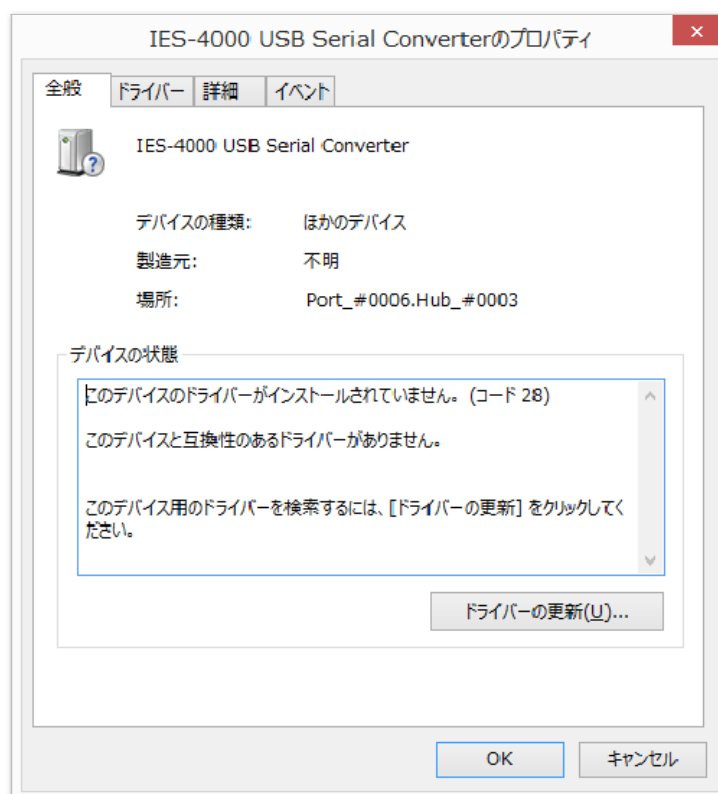
ドライバがインストールされていないと他のデバイスの下で、黄色の三角に！マークが表示されている状態になります。接続した目的の機器にマークがついているかを確認してください。



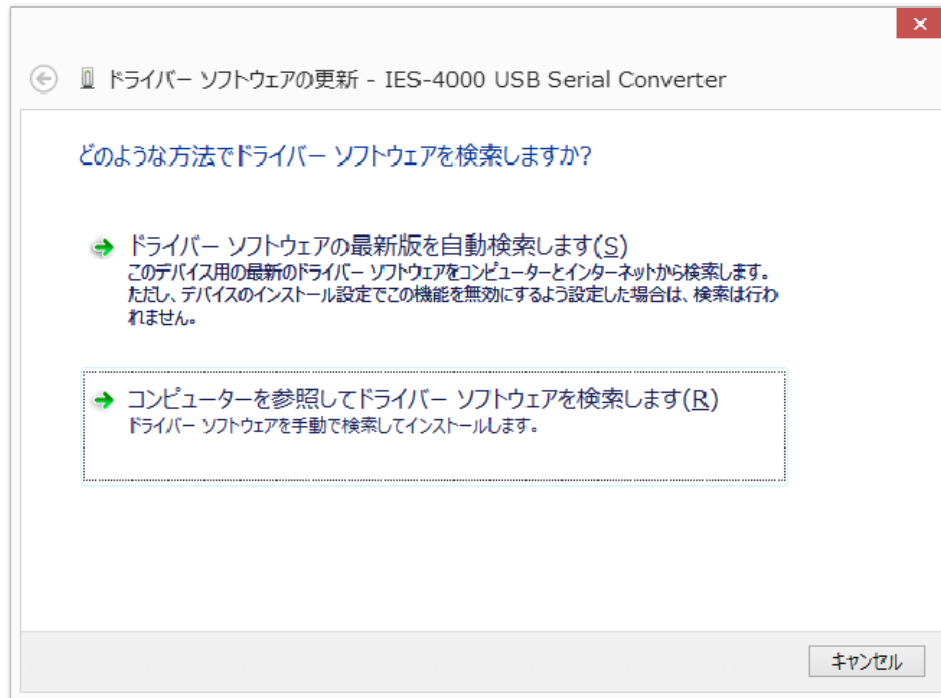
- ⑦ マークのついている機器を選択して右クリックのメニューから [プロパティ] を選択します。あるいは、USB 機器を抜き差しして再認識を行わせます。



- ⑧ USB 機器のプロパティが表示されたら、[ドライバーの更新] を選択します。



- ⑨インストール方法の選択ダイアログが表示されたら、「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」を選択して、[次へ] をクリックします。

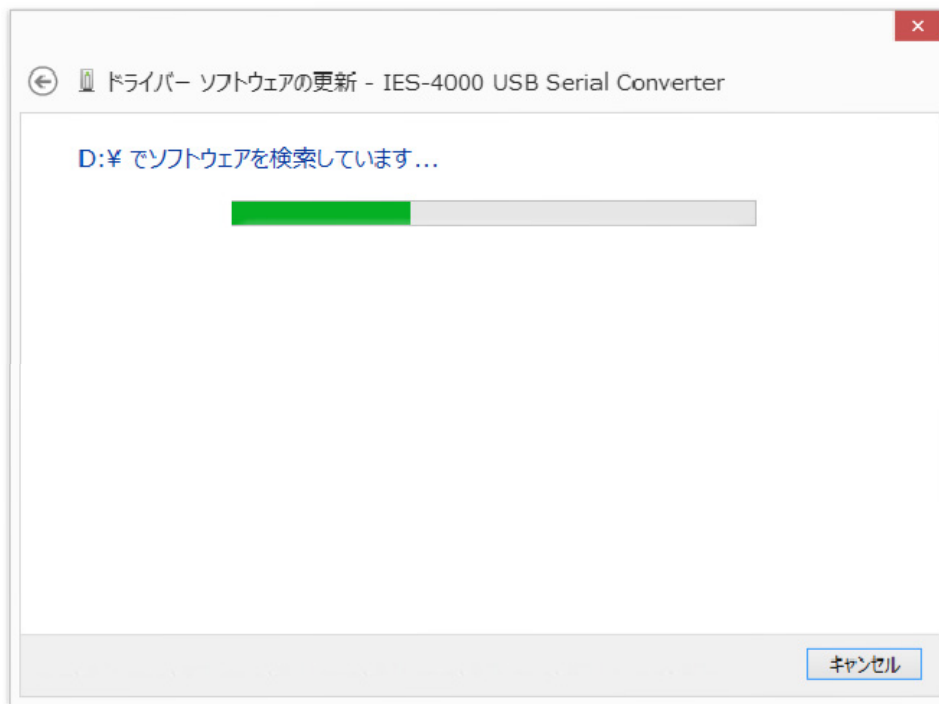


- ⑩インストールが開始されます。

- ⑪ドライバファイルの場所の選択ダイアログが表示されるので、「次の場所でドライバーソフトウェアを検索します」の下段がファイルを置いてある場所ではない場合は、[参照] をクリックして、修正します。
「サブフォルダーも検索する」にチェックを入れます。



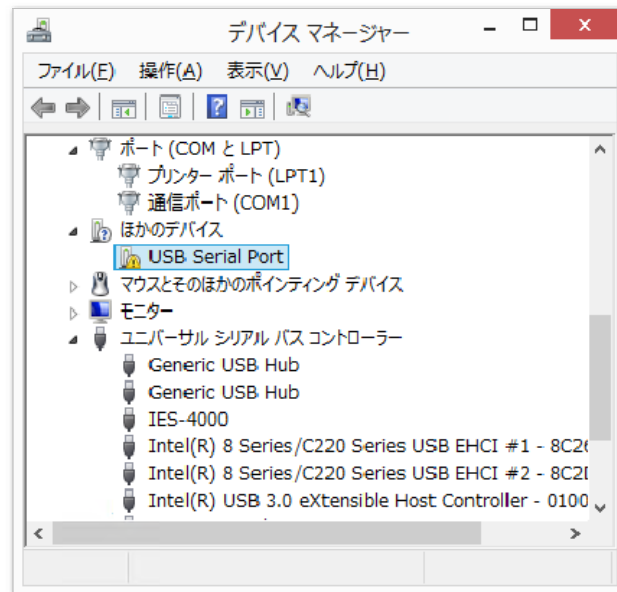
⑫ 入力が終わったら、[次へ] をクリックして進みます。



⑬ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[閉じる] で終了します。



- ⑭ USB ドライバがインストールされると、次にシリアルポートが認識されます。
シリアルポートにもドライバが入らなかった場合は③から⑬同様の手順でインストールを行います。



- ⑮ ドライバのインストールが完了すると機器は使用可能になります。

4-2 Windows 7

4-2-1 事前インストール

① PCの電源をONし、Windowsを起動させます。

② 管理者権限のあるユーザーでログインします。

③ 柴田科学製のUSB機器がPCに接続されている場合は抜いておきます。

事前インストール中にすでに個別にドライバがインストールされている機器が接続されていると、ファイルの更新がうまくできない場合があります。

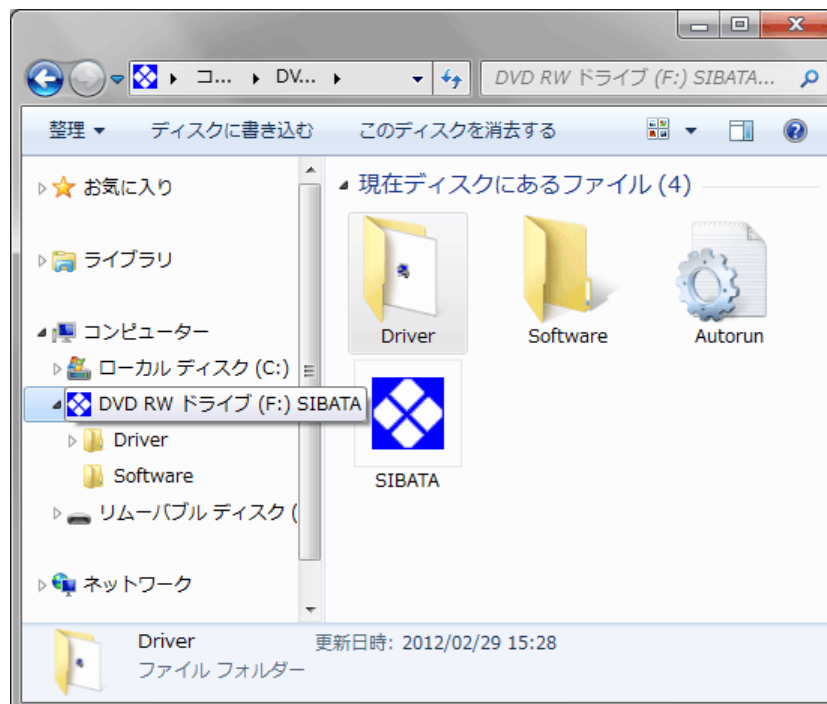
④ インストールファイルのフォルダを開きます。

インストール用CDがある場合はCDをドライブに挿入します。

ウェブサイト（ホームページ）からのダウンロードなどでファイルを入手した場合は、解凍したフォルダを選択します。

下図はCDを開いた場合です。

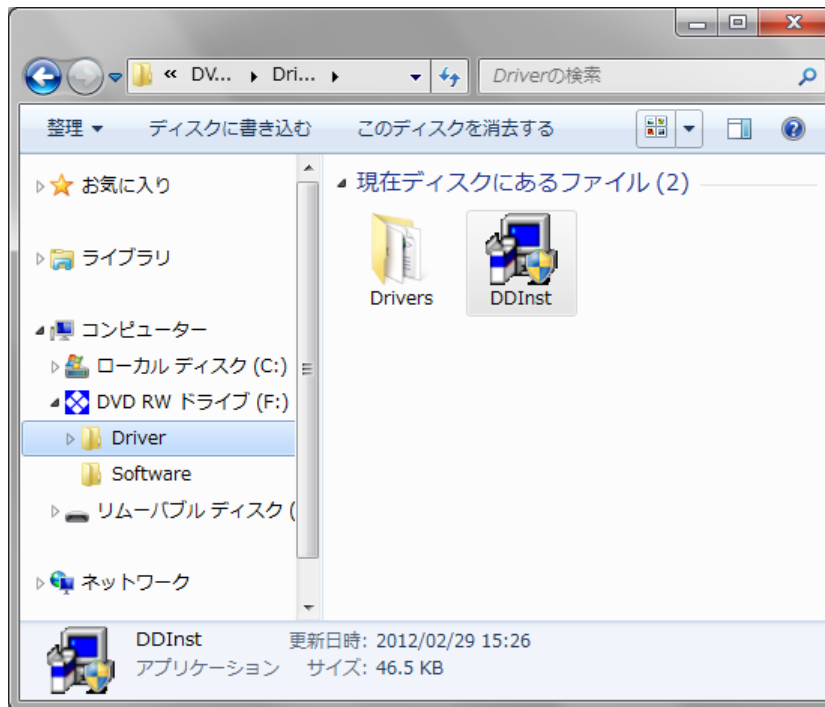
ファイルとフォルダの構成は入手されたファイルにより異なります。



⑤ ドライバインストールファイルを探します。

「DDInst」というファイルを探します。

拡張子が見える設定の場合は DDInst.exe と表示されています。

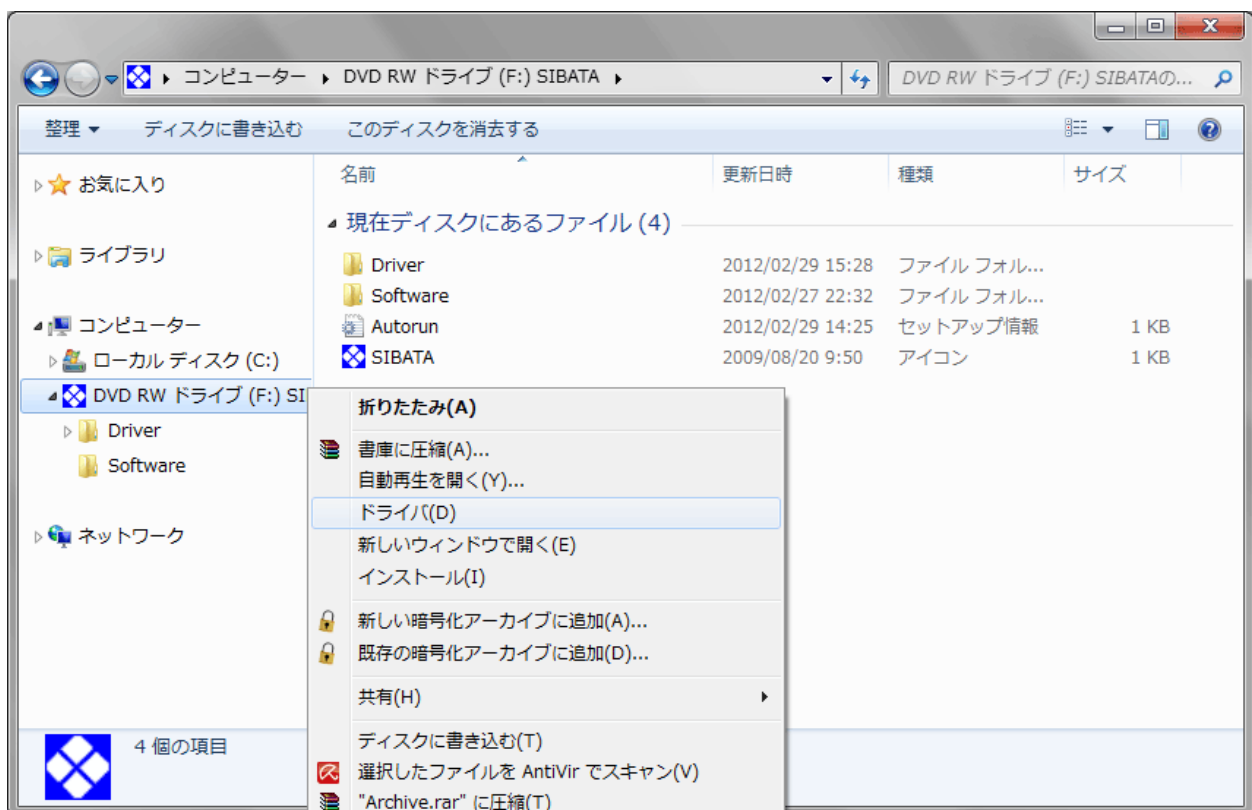


⑥ DDInst を実行します。

[DDInst] を選択してダブルクリック（Windows が標準設定の場合）することで実行されます。

CD からのインストールの場合、CD によっては、右クリックの一覧から [ドライバ(D)] を選択することで実行することも可能です。

（この方法は一覧にドライバと表示されている場合のみ可能です）



⑦ 管理者権限への昇格ダイアログが表示されます。

発行元が SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD. (柴田科学株式会社) になっていることを確認します。

続行に問題がある場合は [いいえ] を、問題なければ [はい] を選択します。

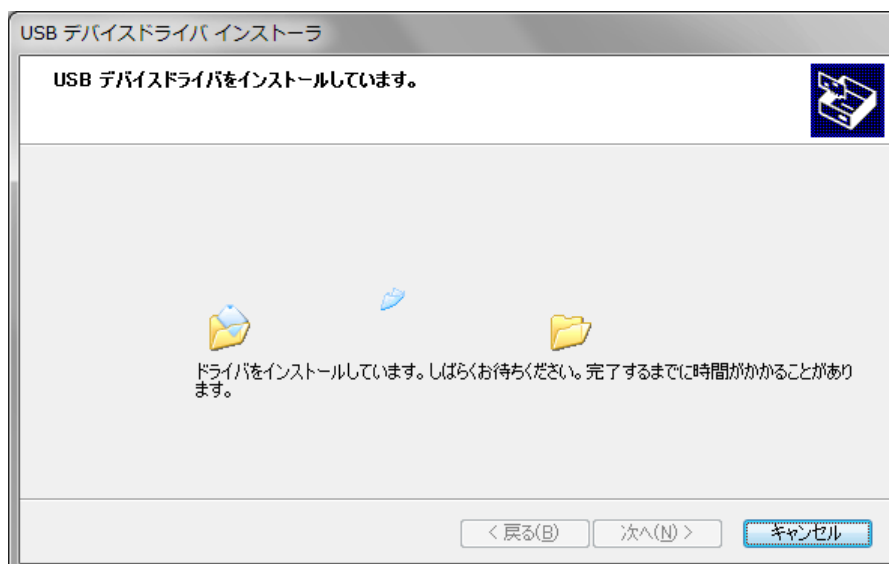


⑧ ドライバインストーラーが起動します。

[次へ] をクリックします。



⑨ インストールが開始されます。

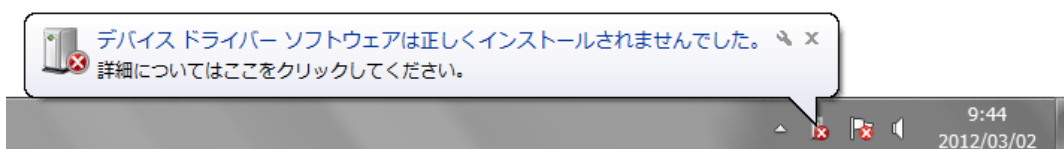


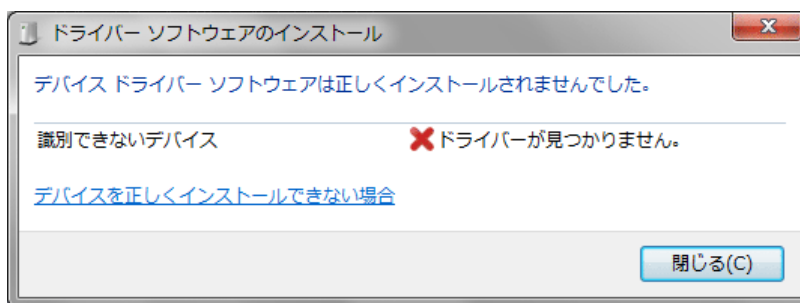
⑩ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[完了] で終了します。



4-2-2 機器接続

Windows 7 ではドライバのインストール前に機器を接続すると、ネットワークや PC 内のドライブを検索してしまうため、認識に時間がかかります。それでも見つからない場合でも下図のようなメッセージが表示されるのみで、手動のインストールは開始されません。「4-2-1 事前インストール」もしくは「4-2-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール」の手順でインストールを行ってください。

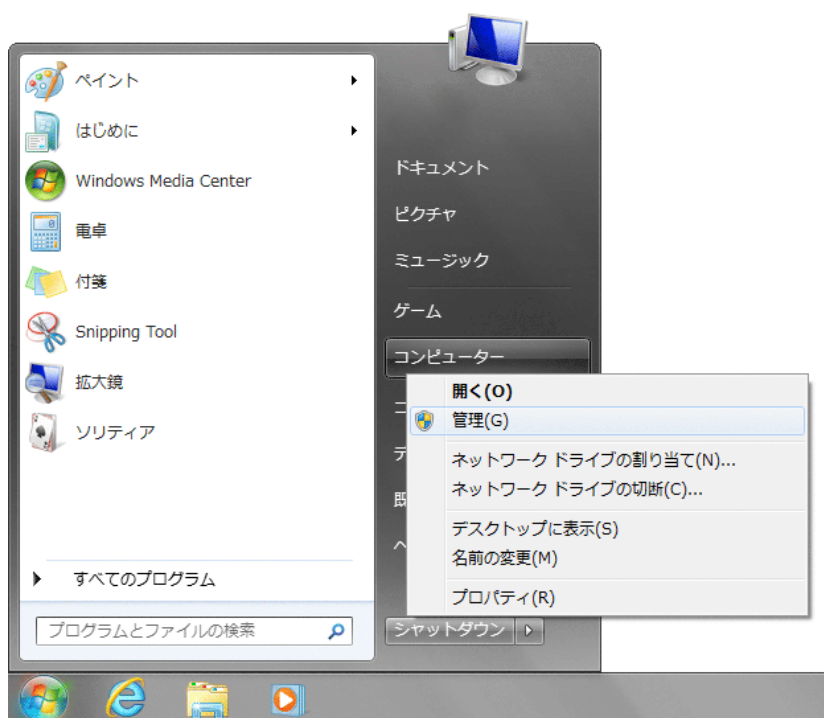




4-2-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール

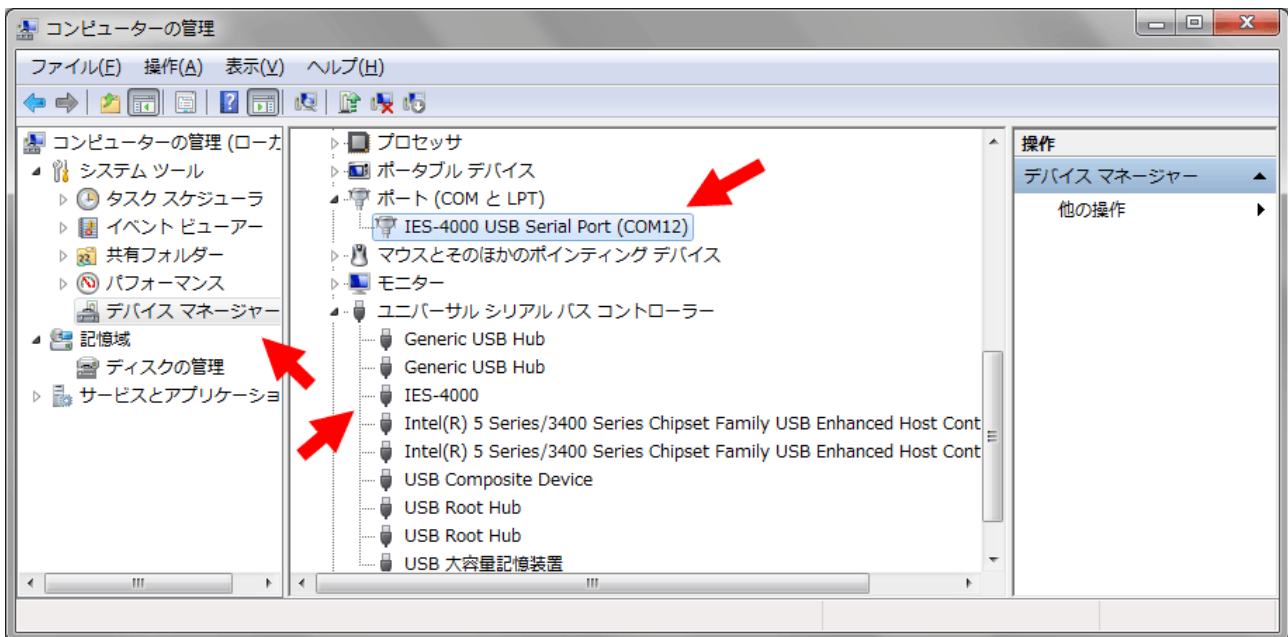
「4-2-1 事前インストール」を行ってもドライバが自動認識されない場合。

- ① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。
- ② USB 機器を USB ケーブルで接続します。
- ③ デバイスマネージャーを開きます。
スタートメニューの [コンピューター] を右クリックし一覧から [管理] を選択します。

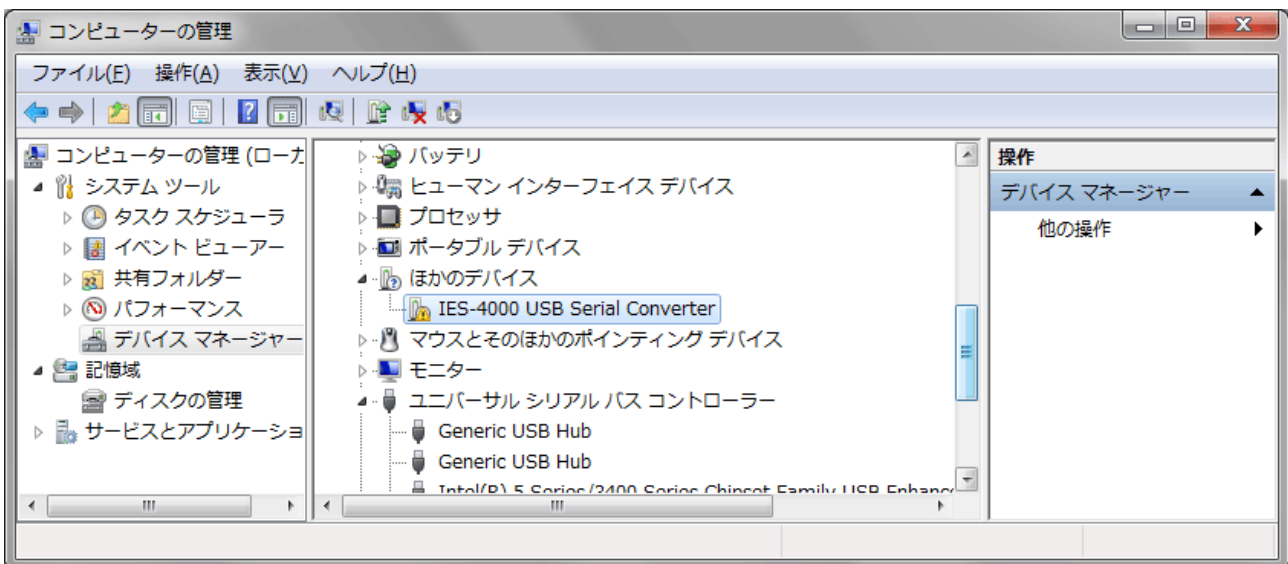


④ 管理ウィンドウの左のツリーにある [デバイスマネージャー] を選択します。

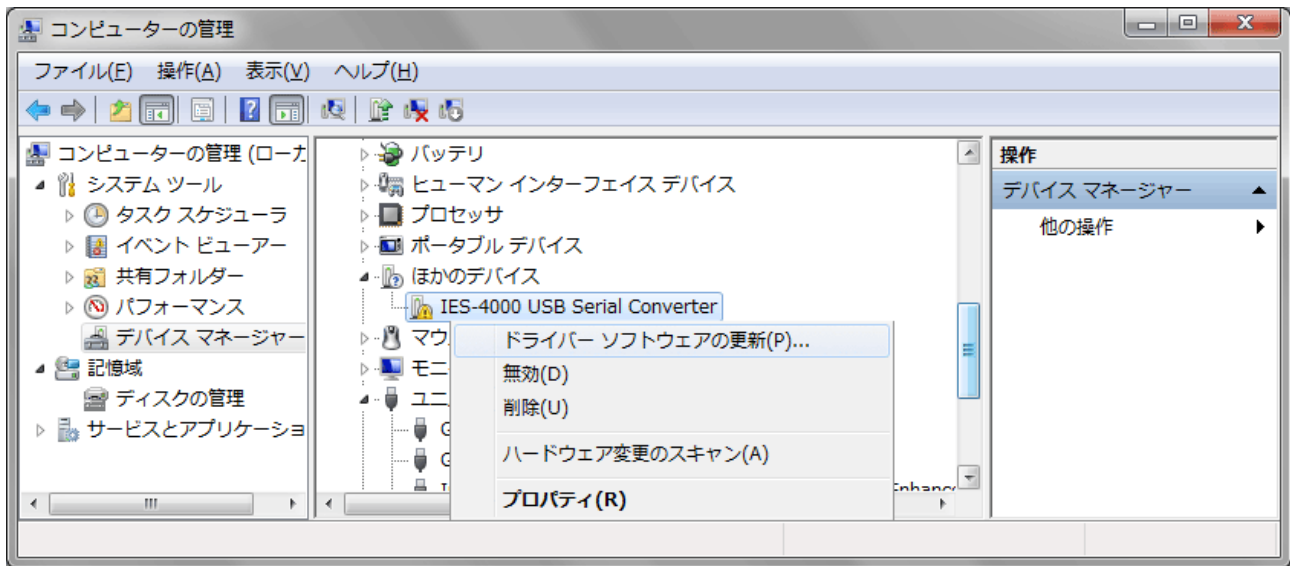
ウィンドウの右側に PC のハードウェアの一覧が表示されますので、ユニバーサルシリアルバスコントローラとポート(COM と LPT)を選択して展開します。



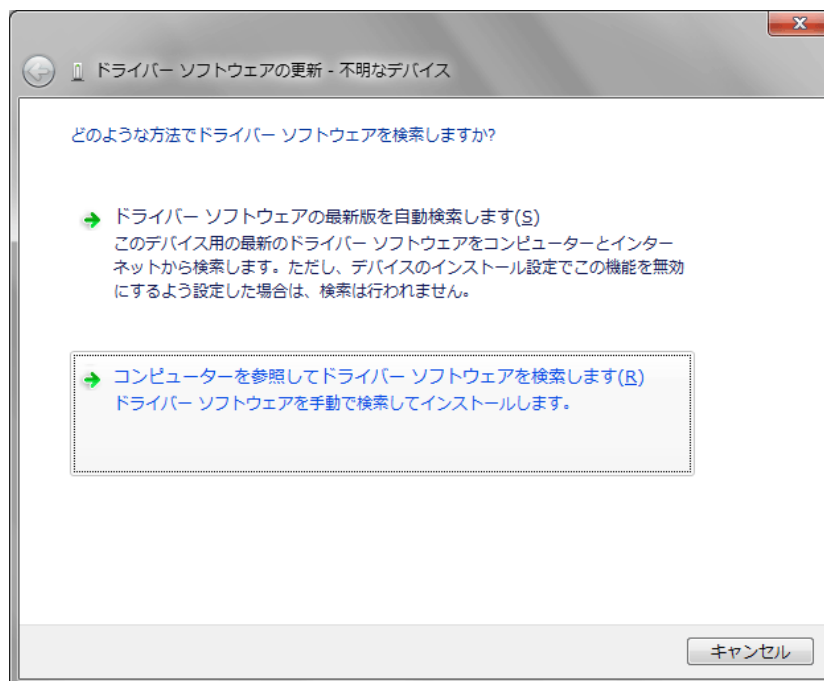
ドライバがインストールされていないと黄色の三角に！マークが表示されている状態になります。接続した目的の機器にマークがついているかを確認してください。



- ⑤ マークのついている機器を選択して右クリックのメニューから「ドライバーソフトウェアの更新」を選択します。
あるいは、USB 機器を抜き差しして再認識を行わせます。

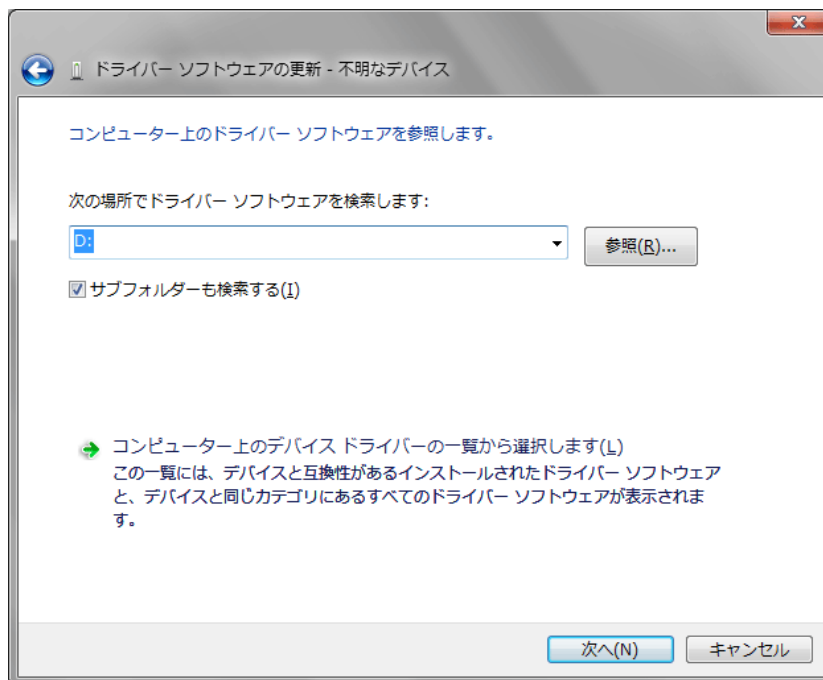


- ⑥ ドライバのインストールが開始されます。
Windows Update へ接続するかの確認ダイアログが表示されたら、「いいえ、今回は接続しません」を選択して、[次へ] をクリックします。
- ⑦ インストール方法の選択ダイアログが表示されたら、「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」を選択して、[次へ] をクリックします。

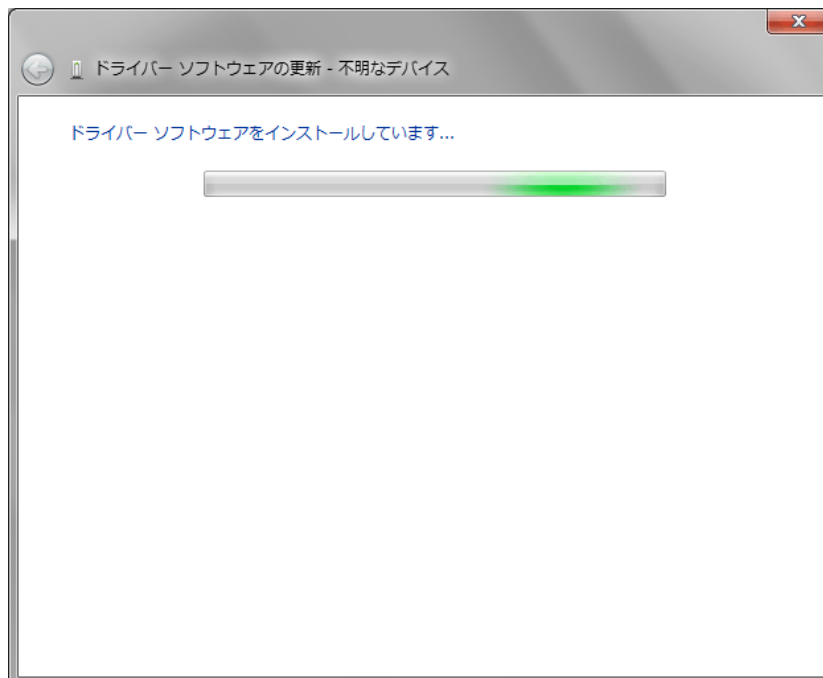


- ⑧ インストールが開始されます。

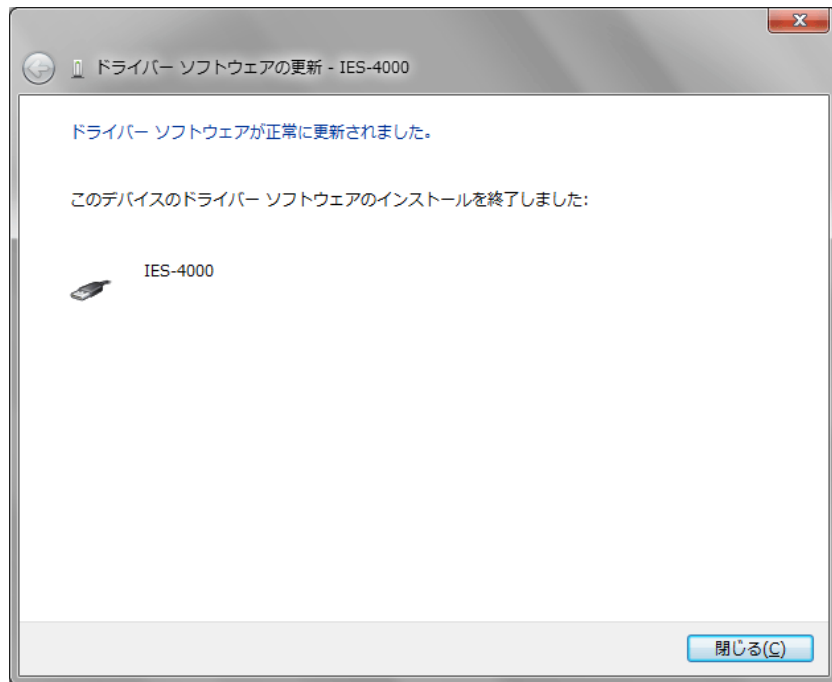
- ⑨ ドライバファイルの場所の選択ダイアログが表示されるので、
「次の場所でドライバソフトウェアを検索します」の下段がファイルを置いてある場所
ではない場合は、[参照] をクリックして、修正します。
「サブフォルダーも検索する」にチェックを入れます。



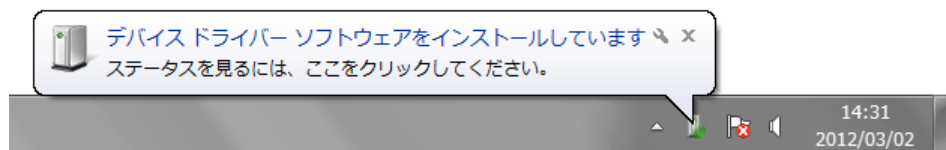
- ⑩ 入力が終わったら、[次へ] をクリックして進みます。



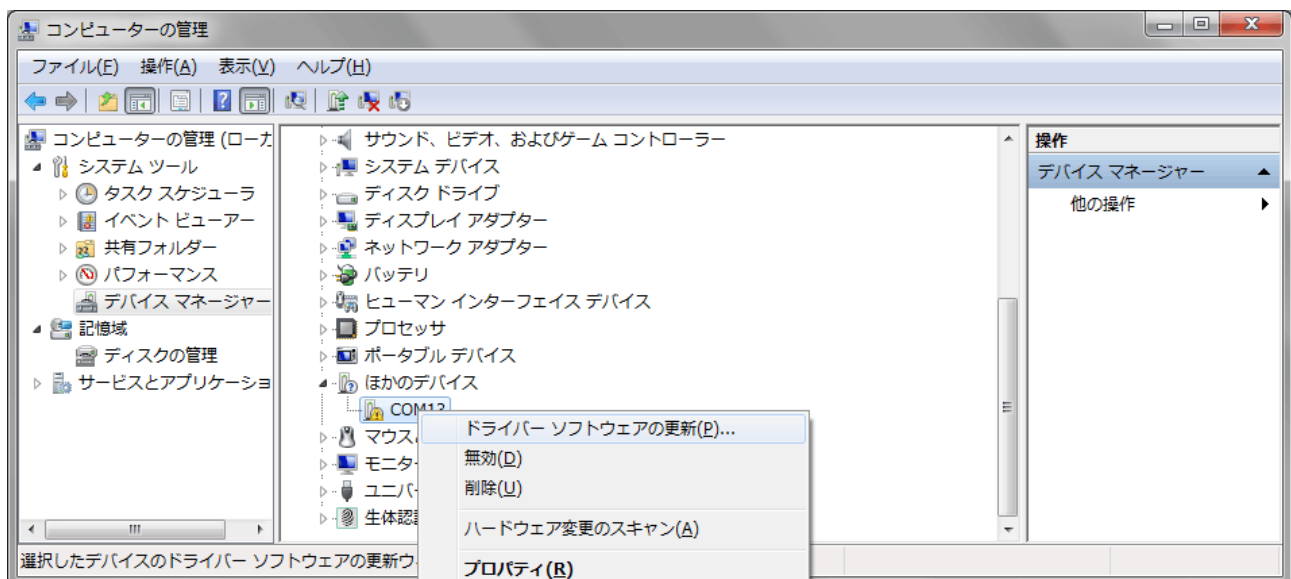
⑪ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[閉じる]で終了します。



⑫ USB ドライバがインストールされると、次にシリアルポートが認識されます。



シリアルポートにもドライバが入らなかった場合は③から⑪同様の手順でインストールを行います。



⑬ ドライバのインストールが完了すると機器は使用可能になります。

4-3 Windows Vista

4-3-1 事前インストール

① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。

② 管理者権限のあるユーザーでログインします。

③ 柴田科学製の USB 機器が PC に接続されている場合は抜いておきます。

事前インストール中にすでに個別にドライバがインストールされている機器が接続されていると、ファイルの更新がうまくできない場合があります。

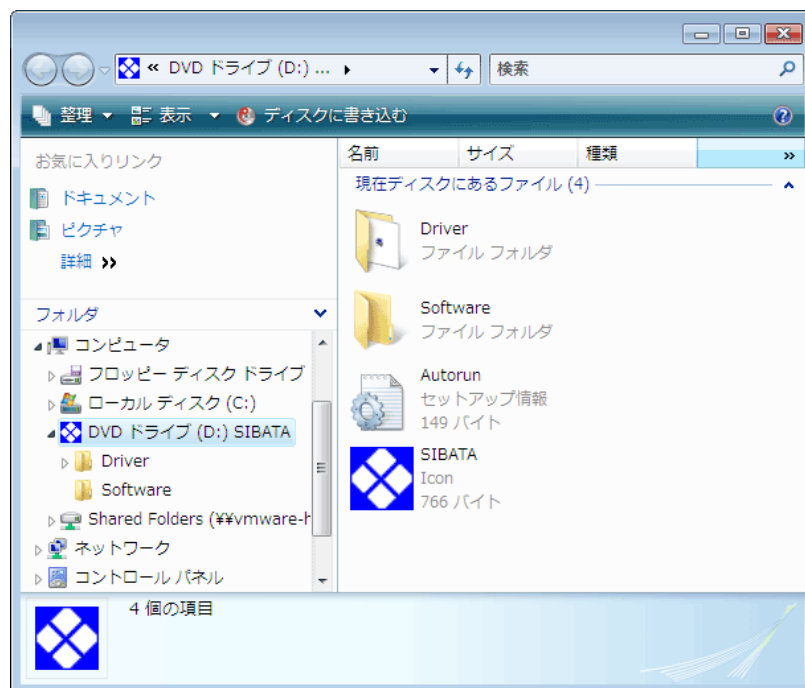
④ インストールファイルのフォルダを開きます。

インストール用 CD がある場合は CD をドライブに挿入します。

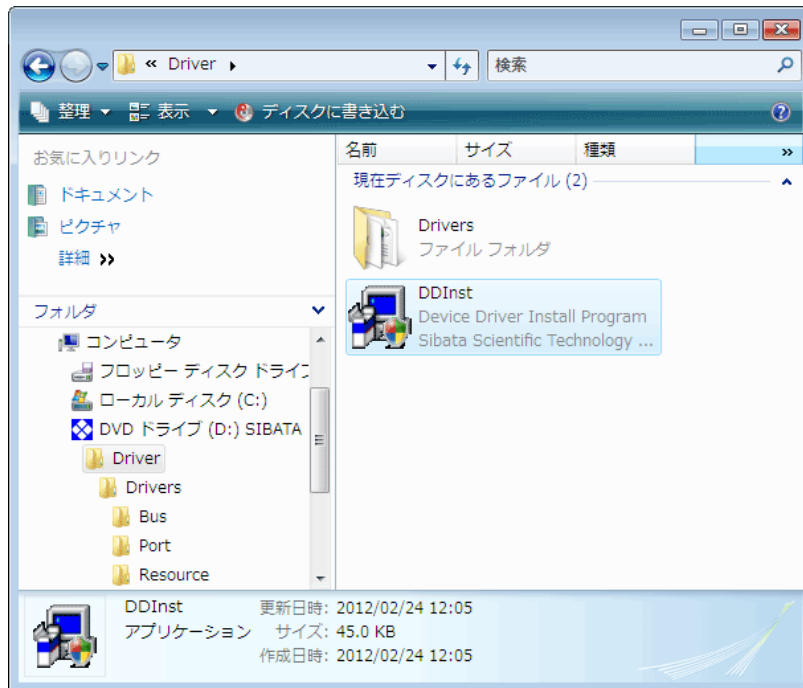
ウェブサイト（ホームページ）からのダウンロードなどでファイルを入手した場合は、解凍したフォルダを選択します。

下図は CD を開いた場合です。

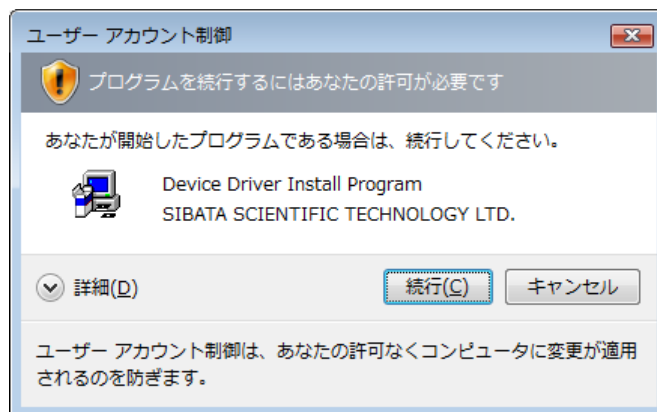
ファイルとフォルダの構成は入手されたファイルにより異なります。



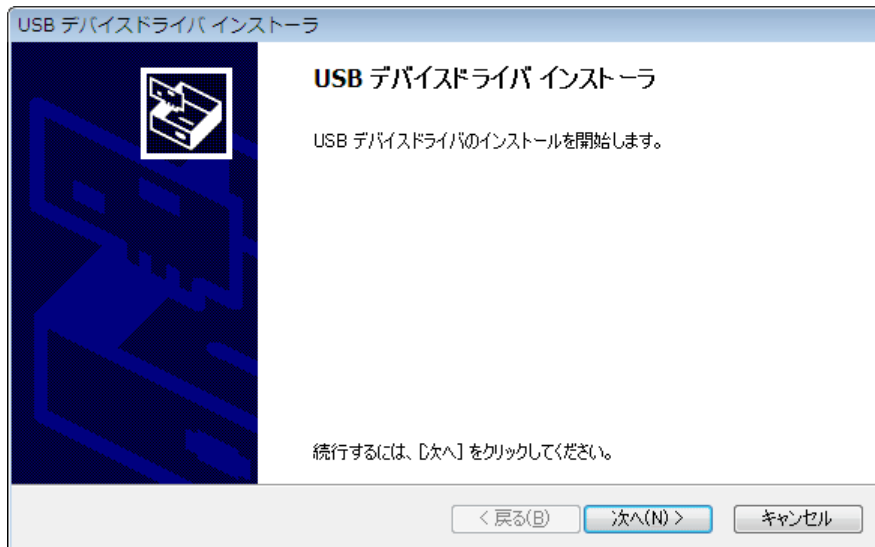
- ⑤ ドライバインストールファイルを探します。
「DDInst」というファイルを探します。
拡張子が見える設定の場合は DDInst.exe と表示されています。



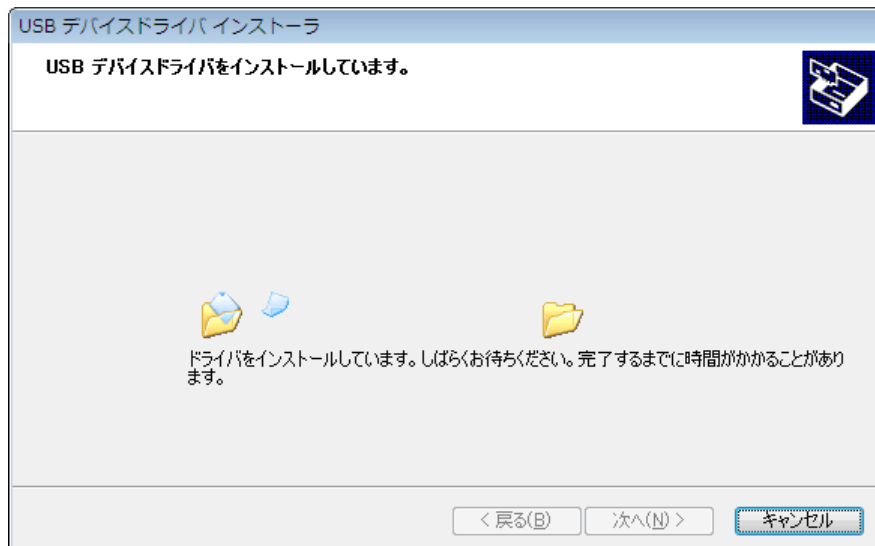
- ⑥ DDInst を実行します。
[DDInst] を選択してダブルクリック（Windows が標準設定の場合）することで実行されます。
- ⑦ 管理者権限への昇格ダイアログが表示されます。
続行に問題がある場合は [キャンセル] を、問題なければ [続行] を選択します。



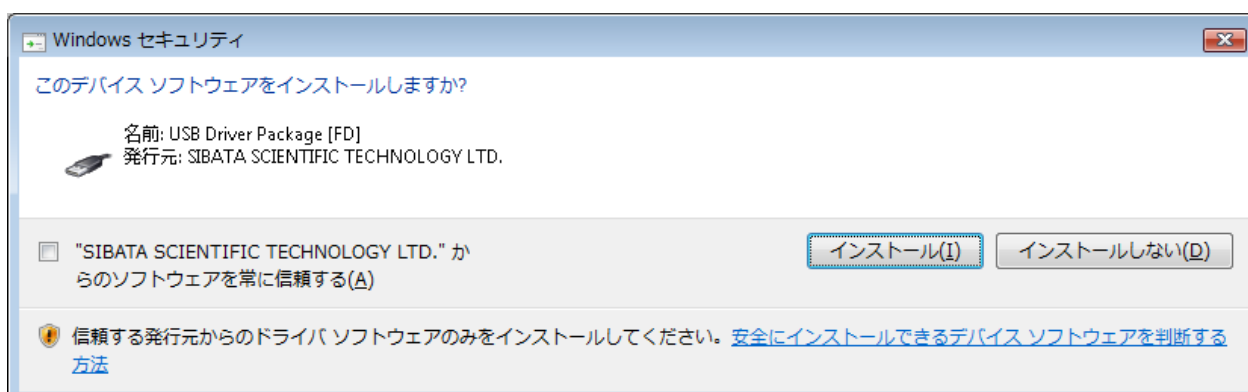
- ⑧ ドライバインストーラーが起動します。
[次へ] をクリックします。



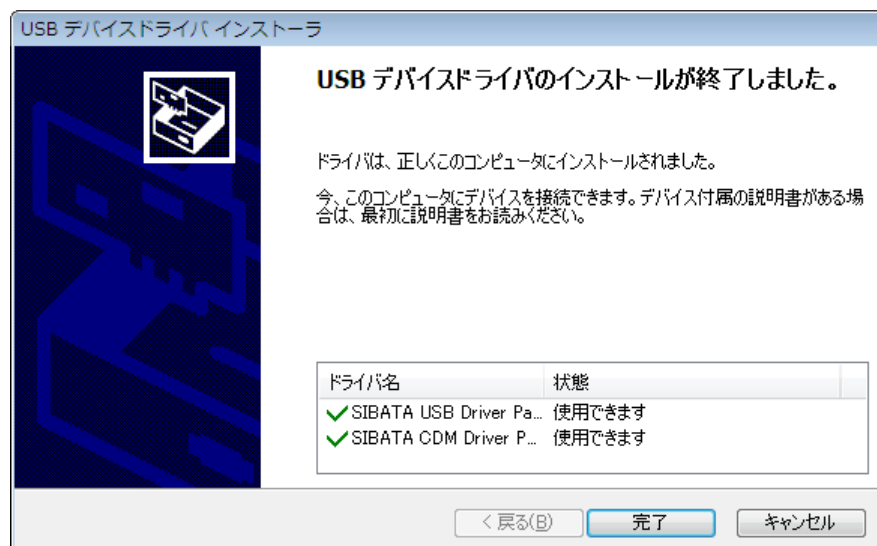
- ⑨ インストールが開始されます。



- ⑩ インストール中に確認のダイアログが複数回表示される場合があります。
続行に問題がある場合は [インストールしない] を選択してキャンセルしてください。
問題なければ [インストール] を選択します。



- ① 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[完了] で終了します。

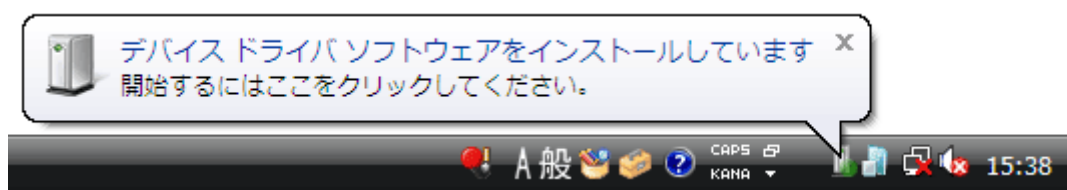


4-3-2 機器接続

- ① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。

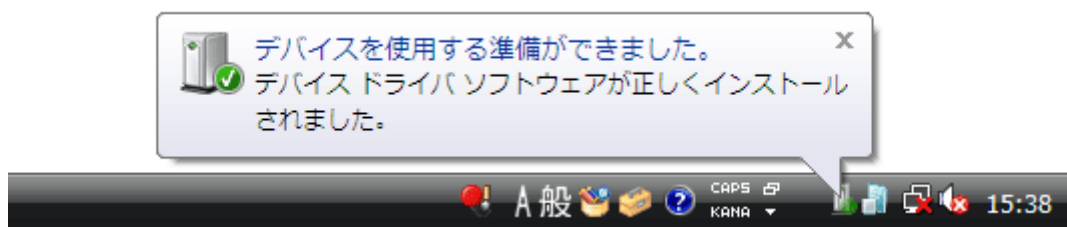
- ② USB 機器を USB ケーブルで接続します。

Windows が機器を認識すると以下のようなメッセージが表示されます。

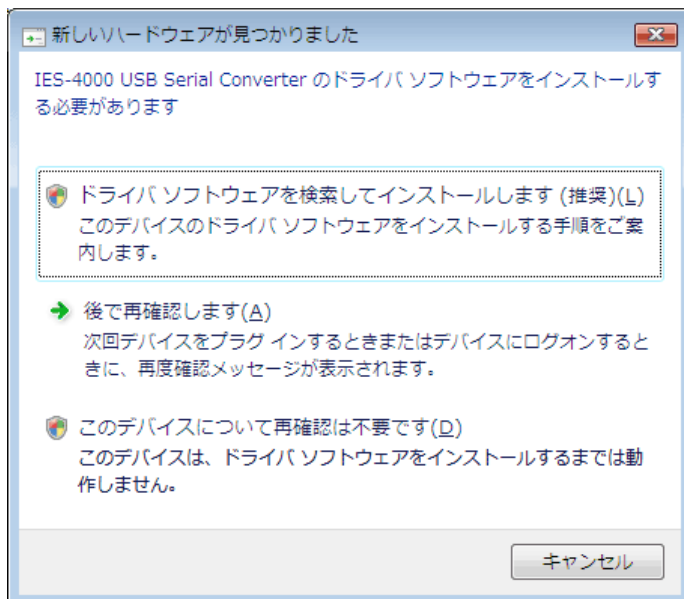


認識が行われない場合、電源が入っているか、ケーブルが正しく接続できているかを確認してください。

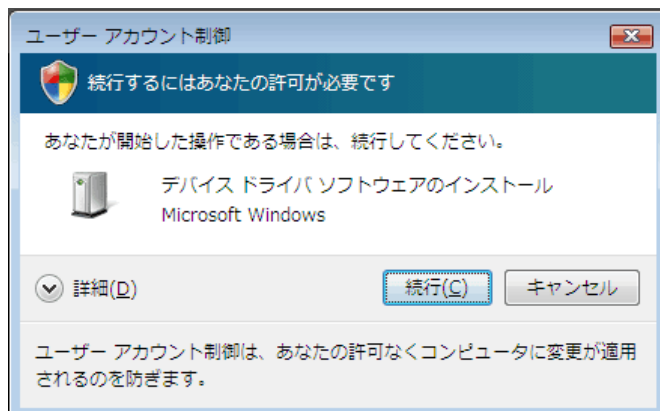
- ③ 事前にインストールされている場合は、そのままドライバが読み込まれて機器は使用可となります。



- ④ 事前インストールを行っていない場合、ドライバの個別インストールが開始されます。「4-3-1 事前インストール」を行うならキャンセルして、やり直します。このまま個別インストールするなら [ドライバソフトウェアを検索してインストールします] を選択します。



- ⑤ 管理者権限への昇格ダイアログが表示されます。続行に問題がある場合は [キャンセル] を、問題なければ [続行] を選択します。



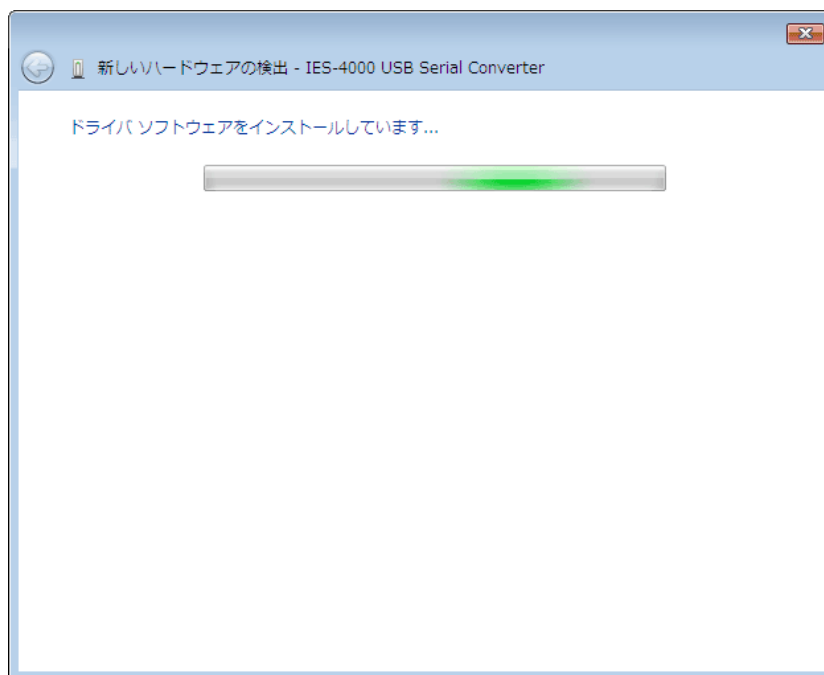
- ⑥ Windows Update へ接続するかの確認ダイアログが表示されたら、[オンラインで検索しません] を選択します。



- ⑦ インストール方法の選択ダイアログが表示されたら、[次へ] をクリックします。



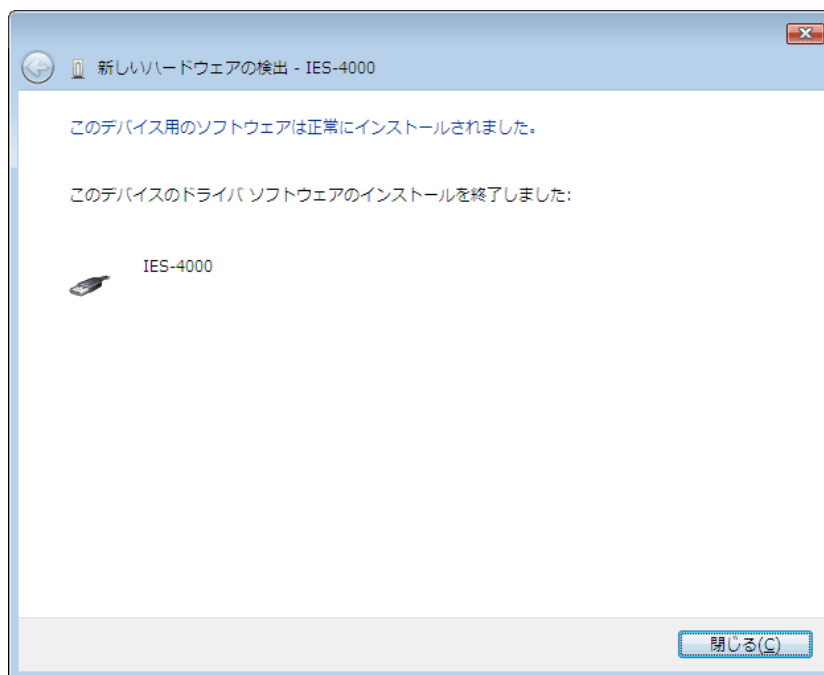
⑧ インストールが開始されます。



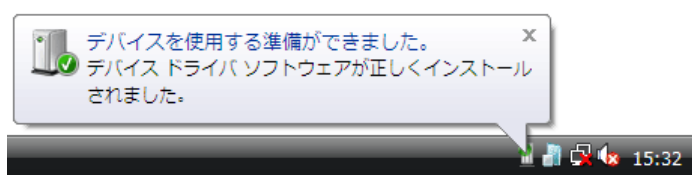
⑨ インストール中に確認のダイアログが複数回表示される場合があります。続行に問題がある場合は [インストールしない] を選択してキャンセルしてください。問題なければ [インストール] を選択します。



⑩ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[閉じる] で終了します。



- ⑪ 完了しなかった場合は、「4-3-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール」をご参照ください。
- ⑫ USB ドライバがインストールされると、次にシリアルポートが認識されます。
- ⑬ 再びドライバのインストールが開始されますので⑥から⑩と同様の手順でインストールを行ってください。
- ⑭ ドライバのインストールが完了すると機器は使用可能になります。



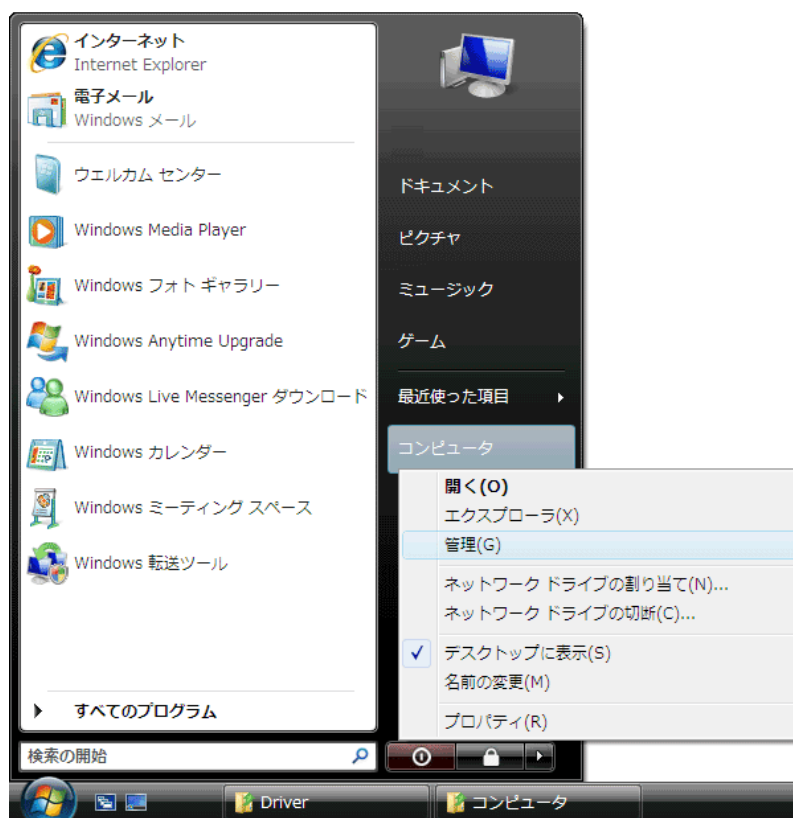
4-3-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール

「4-3-1 事前インストール」、「4-3-2 機器接続」を行ってもドライバが自動認識されない場合。

- ① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。
- ② USB 機器を USB ケーブルで接続します。

③ デバイスマネージャーを開きます。

スタートメニューの [コンピュータ] を右クリックし、一覧から [管理] を選択します。

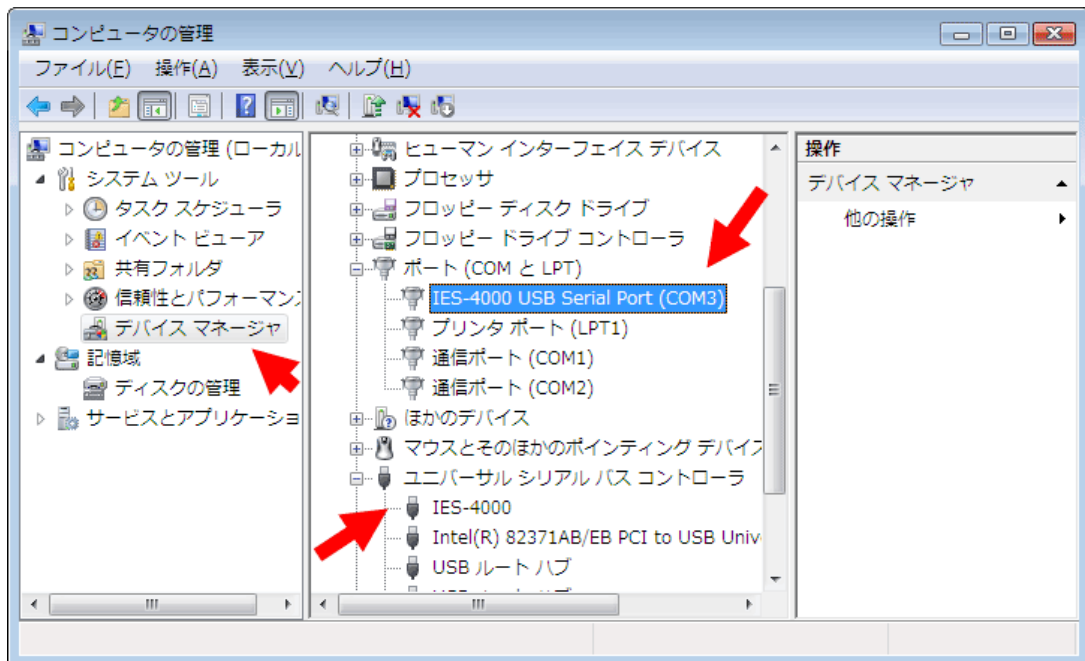


④ 管理者権限への昇格ダイアログが表示されます。

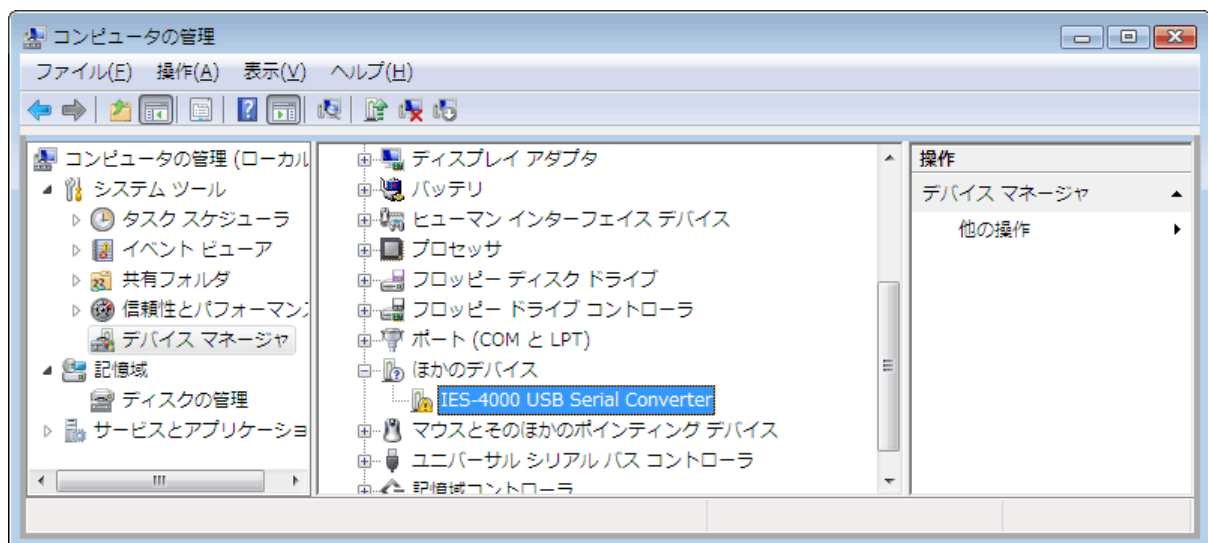
続行に問題がある場合は [キャンセル] を、問題なければ [続行] を選択します。



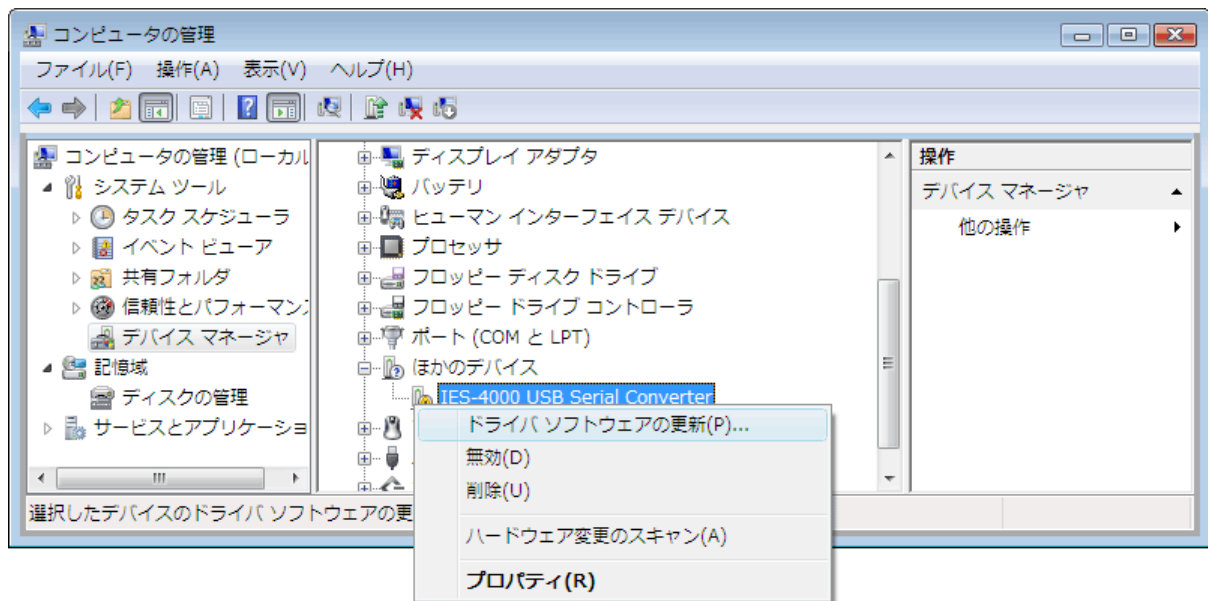
- ⑤ 管理ウィンドウの左のツリーにある [デバイスマネージャ] を選択します。ウィンドウの右側に PC のハードウェアの一覧が表示されますので、ユニバーサルシリアルバスコントローラとポート(COM と LPT)を選択して展開します。



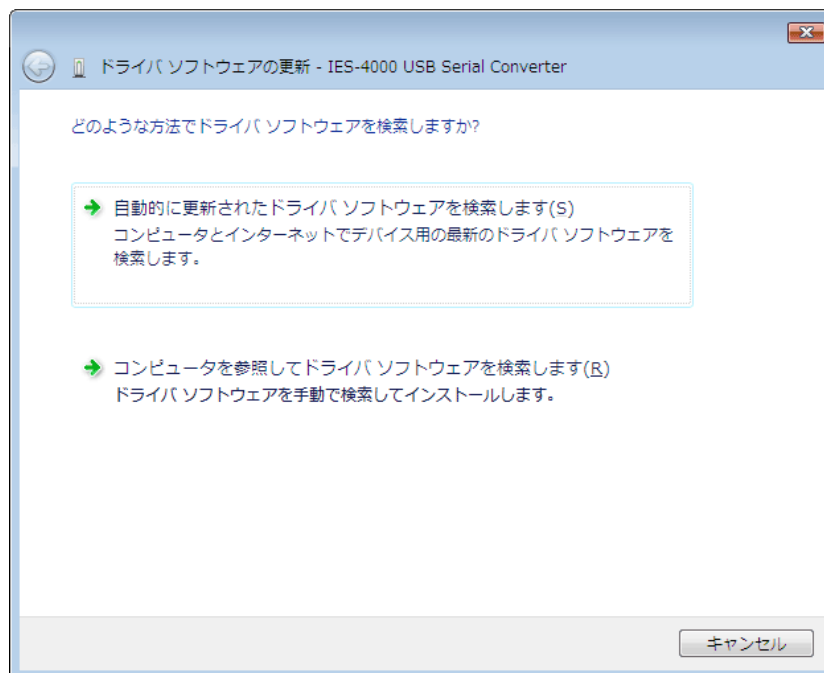
ドライバがインストールされていないと黄色の三角に！マークが表示されている状態になります。接続した目的の機器にマークがついているかを確認してください。



- ⑥ マークのついている機器を選択して右クリックのメニューから [ドライバソフトウェアの更新] を選択します。
あるいは、USB 機器を抜き差しして再認識を行わせます。

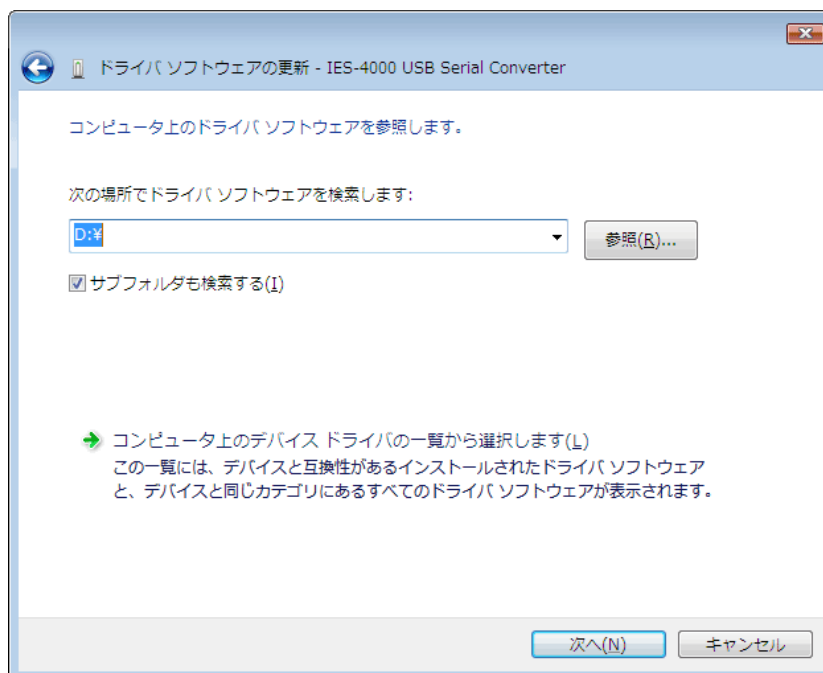


- ⑦ ドライバのインストールが開始されます。
Windows Update へ接続するかの確認ダイアログが表示されたら、「いいえ、今回は接続しません」を選択して、[次へ] をクリックします。
- ⑧ インストール方法の選択ダイアログが表示されたら、「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します」を選択して、[次へ] をクリックします。

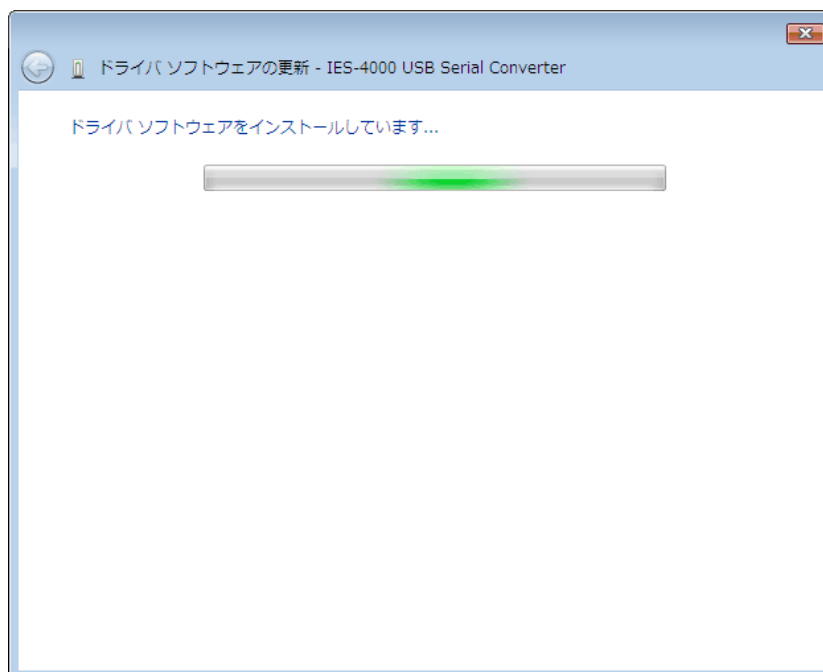


- ⑨ インストールが開始されます。

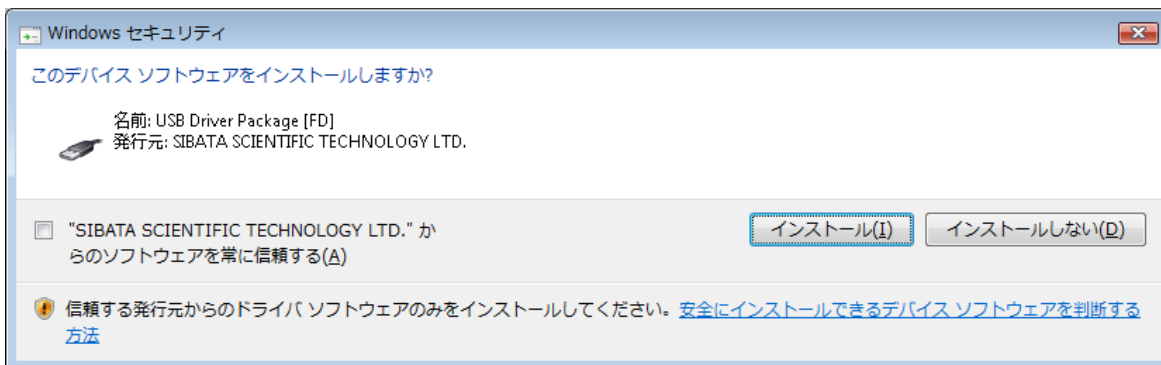
- ⑩ ドライバファイルの場所の選択ダイアログが表示されるので、
「次の場所でドライバソフトウェアを検索します」の下段がファイルを置いてある場所
ではない場合は、[参照] をクリックして、修正します。
「サブフォルダも検索する」にチェックを入れます。



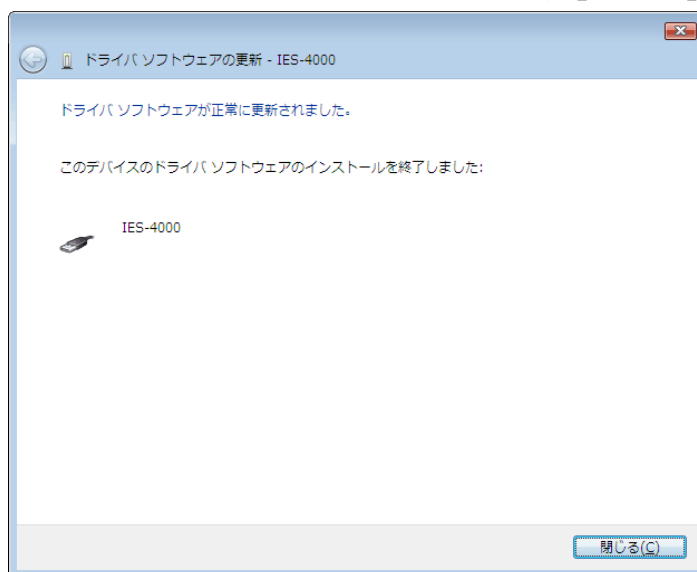
- ⑪ 入力が終わったら、[次へ] をクリックして進みます。



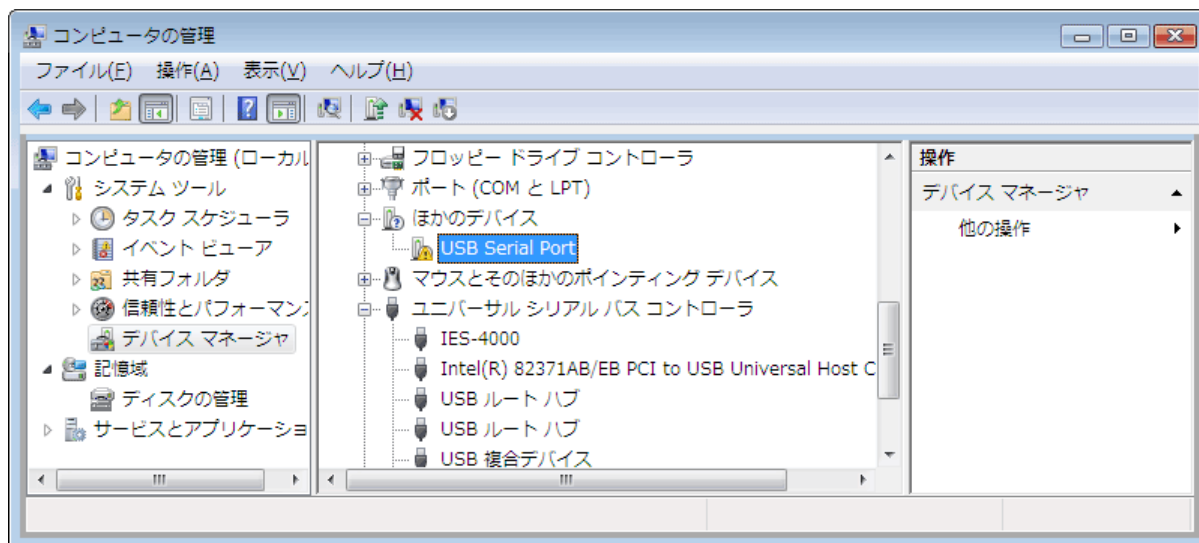
- ⑫ インストール中に確認のダイアログが表示される場合があります。
続行に問題がある場合は [インストールをしない] を選択してキャンセルしてください。
問題なければ [インストール] します。



- ⑬ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[閉じる] で終了します。



- ⑭ USB ドライバがインストールされると、次にシリアルポートが認識されます。
シリアルポートにもドライバが入らなかった場合は⑥から⑬同様の手順でインストールを行います。



- ⑮ ドライバのインストールが完了すると機器は使用可能になります。

4-4 Windows XP

4-4-1 事前インストール

① PCの電源をONし、Windowsを起動させます。

② 管理者権限のあるユーザーでログインします。

③ 柴田科学製のUSB機器がPCに接続されている場合は抜いておきます。

事前インストール中にすでに個別にドライバがインストールされている機器が接続されていると、ファイルの更新がうまくできない場合があります。

④ インストールファイルのフォルダを開きます。

インストール用CDがある場合はCDをドライブに挿入します。

ウェブサイト（ホームページ）からのダウンロードなどでファイルを入手した場合は、解凍したフォルダを選択します。

下図はCDを開いた場合です。

ファイルとフォルダの構成は入手されたファイルにより異なります。



⑤ ドライバインストールファイルを探します。

「DDInst」というファイルを探します。

拡張子が見える設定の場合は DDInst.exe と表示されています。

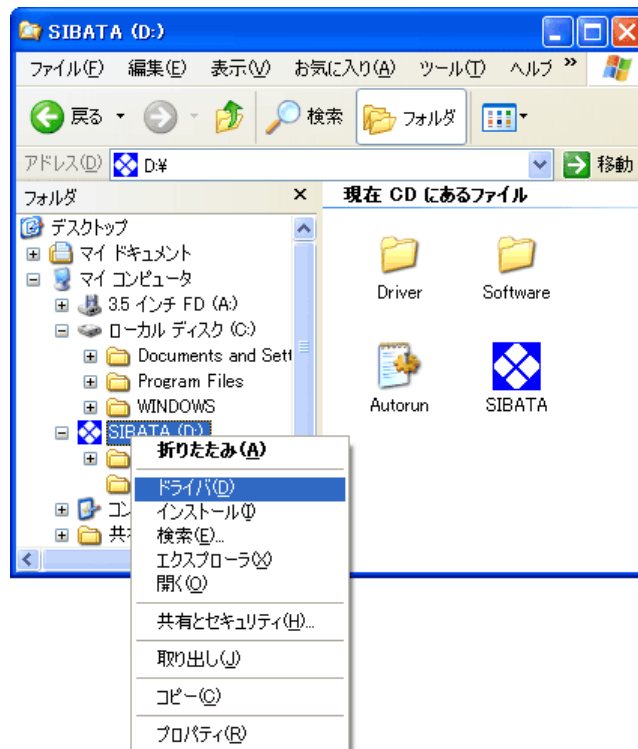


⑥ DDInst を実行します。

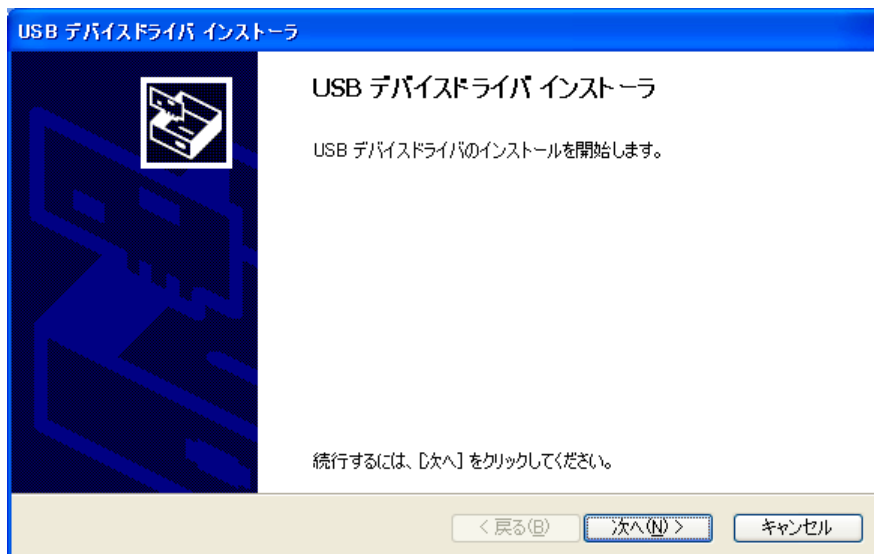
[DDInst] を選択してダブルクリック（Windows が標準設定の場合）することで実行されます。

CD からのインストールの場合、CD によっては、右クリックの一覧から [ドライバ(D)] を選択することで実行することも可能です。

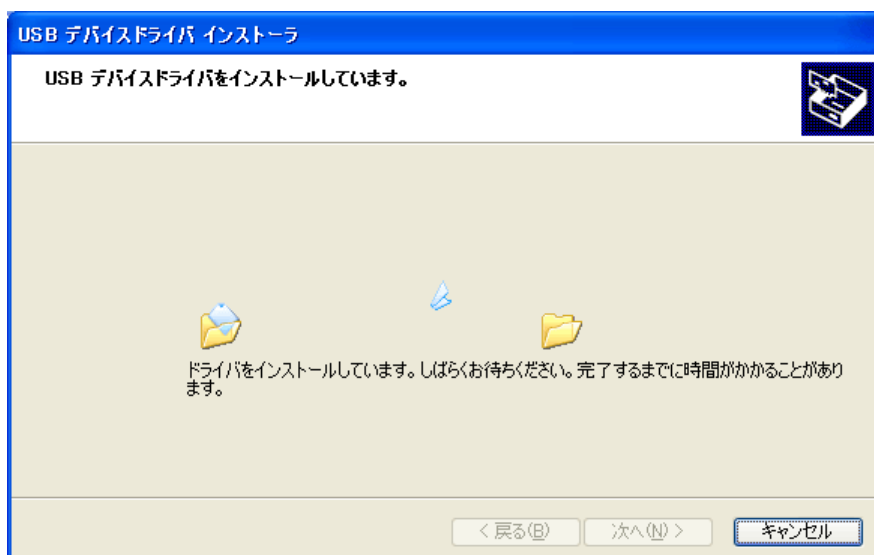
（この方法は一覧にドライバと表示されている場合のみ可能です）



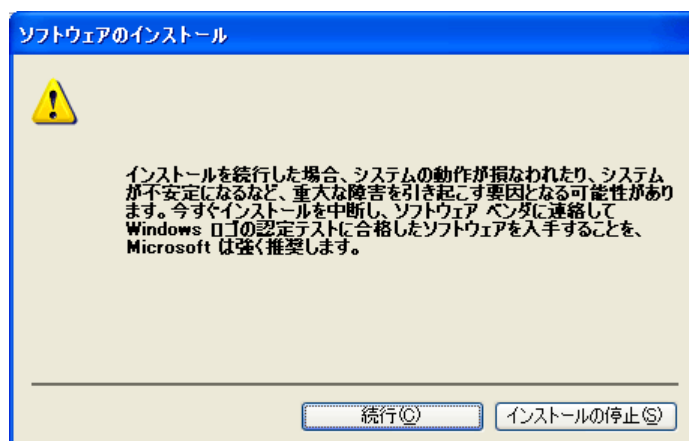
- ⑦ ドライバインストーラーが起動します。
[次へ] をクリックします。



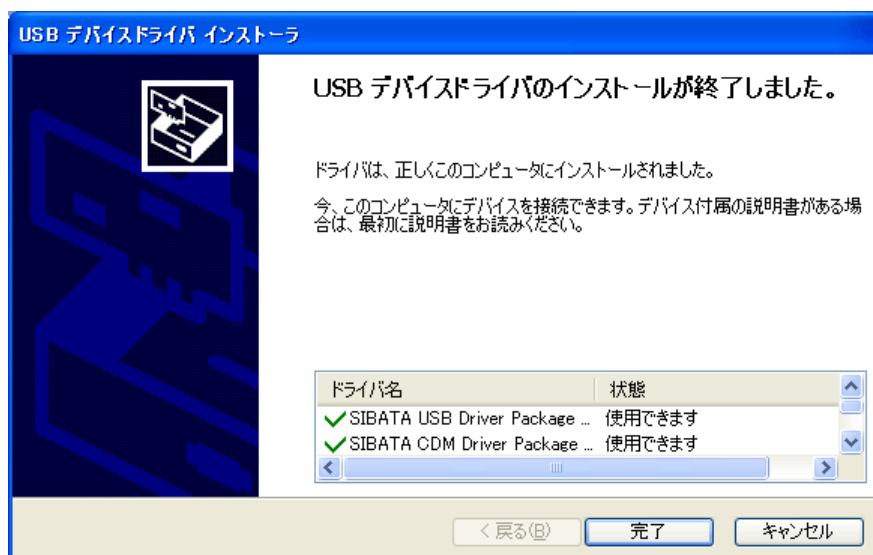
- ⑧ インストールが開始されます。



- ⑨ インストール中に確認のダイアログが複数回表示される場合があります。
続行に問題がある場合は [インストールの停止] を選択してキャンセルしてください。
問題なければ [続行] します。



- ⑩ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[完了] で終了します。



4-4-2 機器接続

- ① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。
- ② USB 機器を USB ケーブルで接続します。

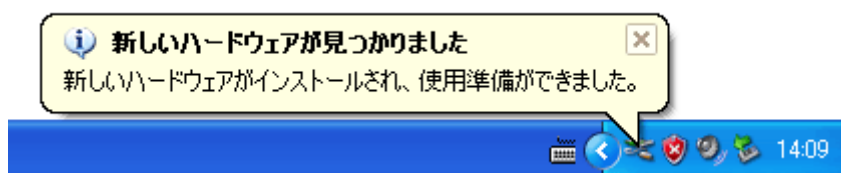
Windows が機器を認識すると以下のようなメッセージが表示されます。



※IES-4000 の部分は機器により名称が異なります。

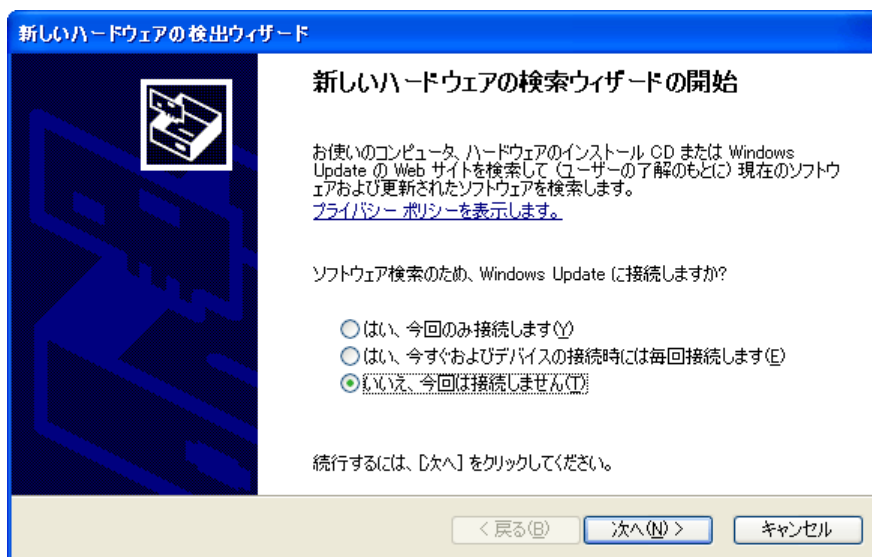
認識が行われない場合、電源が入っているか、ケーブルが正しく接続できているかを確認してください。

- ③ 事前にインストールされている場合は、そのままドライバが読み込まれて機器は使用可能になります。

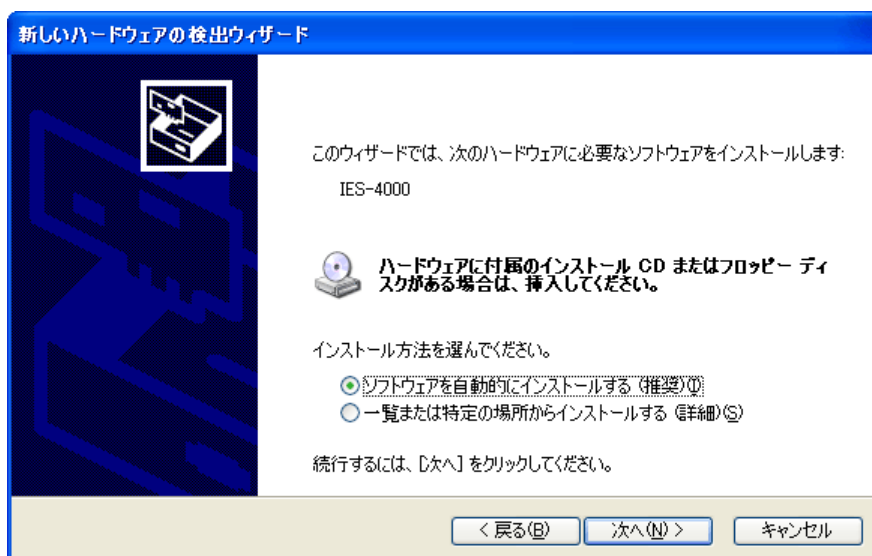


- ④ 事前インストールを行ってあっても初回や認識がうまく行えなかった場合は、ドライバの個別インストールが開始されます。

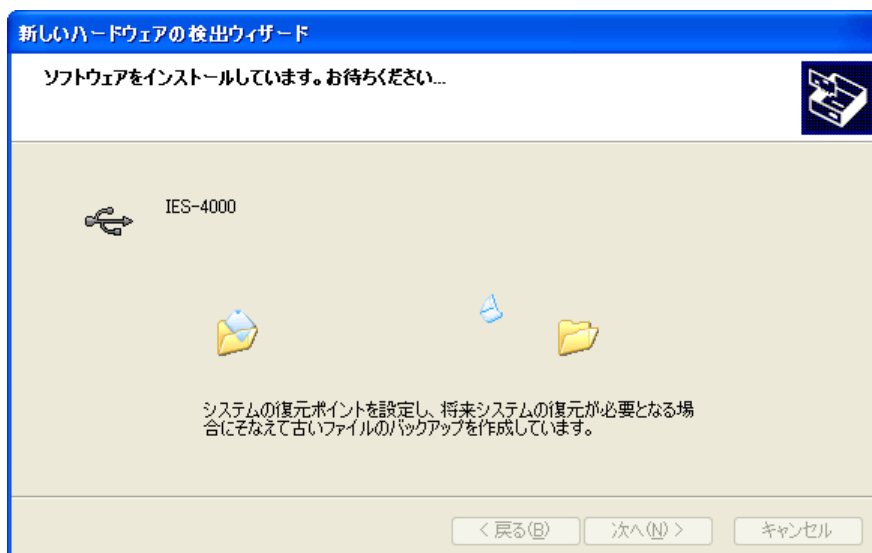
- ⑤ Windows Update へ接続するかの確認ダイアログが表示されたら、「いいえ、今回は接続しません」を選択して、[次へ] をクリックします。



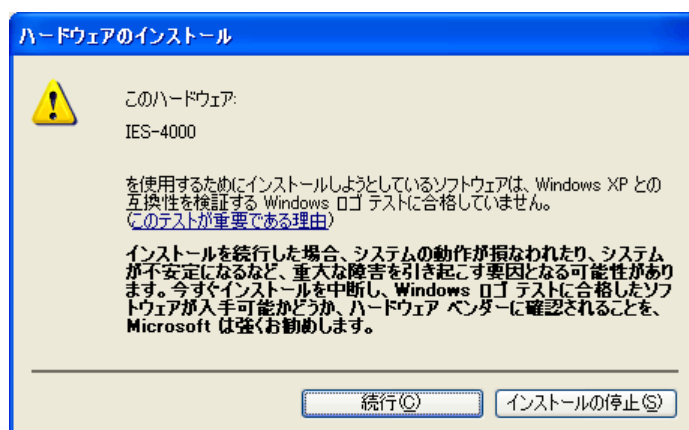
- ⑥ インストール方法の選択ダイアログが表示されたら、「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択して、[次へ] をクリックします。



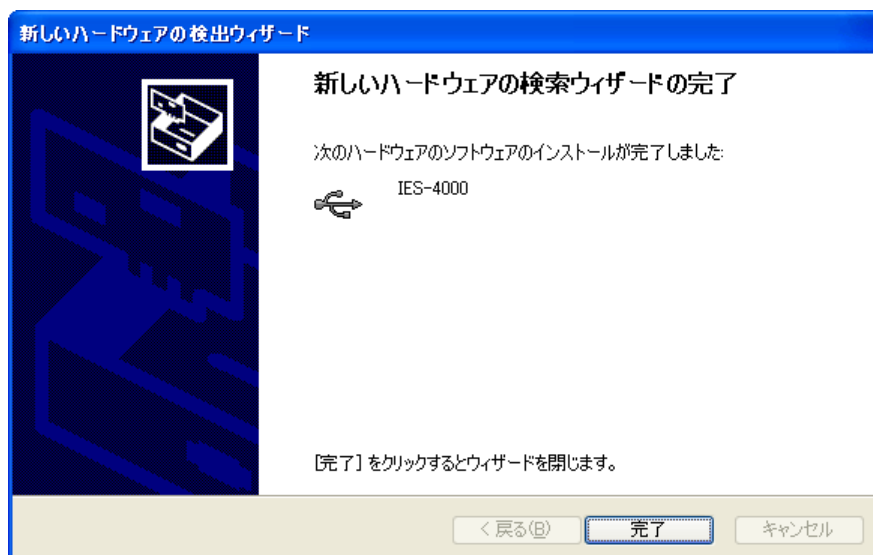
- ⑦ インストールが開始されます。



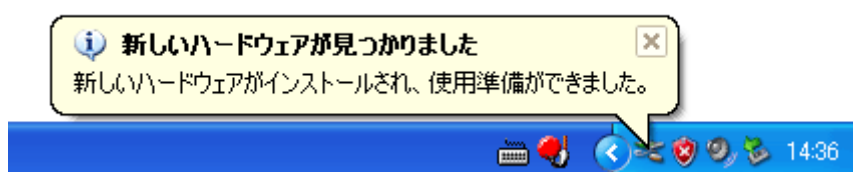
- ⑧ インストール中に確認のダイアログが表示される場合があります。
続行に問題がある場合は「インストールの停止」を選択してキャンセルしてください。
問題なければ「続行」します。



- ⑨ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、「完了」で終了します。



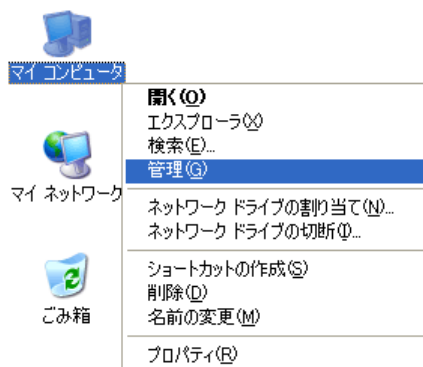
- ⑩ 完了しなかった場合は、「4-4-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール」をご参照ください。
- ⑪ USB ドライバがインストールされると、次にシリアルポートが認識されます。
- ⑫ 再びドライバのインストールが開始されますので⑤から⑨と同様の手順でインストールを行ってください。
- ⑬ ドライバのインストールが完了すると機器は使用可能になります。



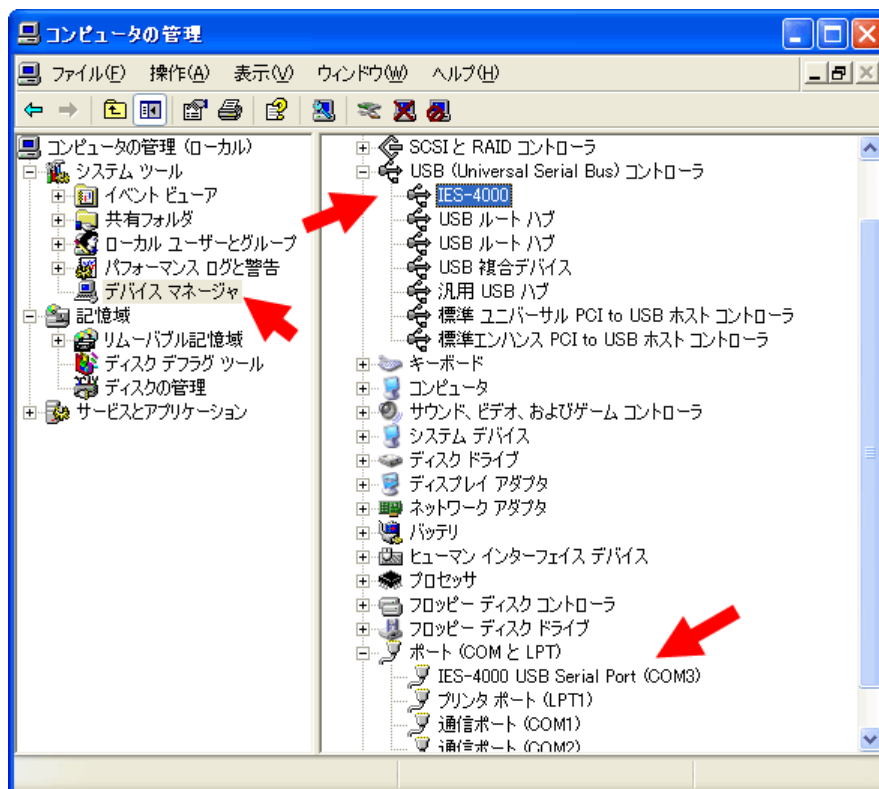
4-4-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール

「4-4-1 事前インストール」、「4-4-2 機器接続」を行ってもドライバが自動認識されない場合。

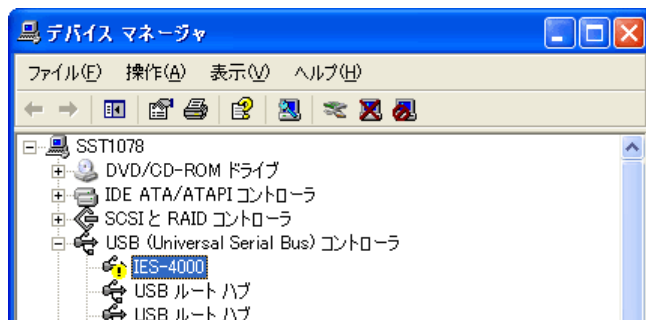
- ① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。
- ② USB 機器を USB ケーブルで接続します。
- ③ デバイスマネージャを開きます。
デスクトップの [マイコンピュータ] を右クリックし、一覧から [管理] を選択します。



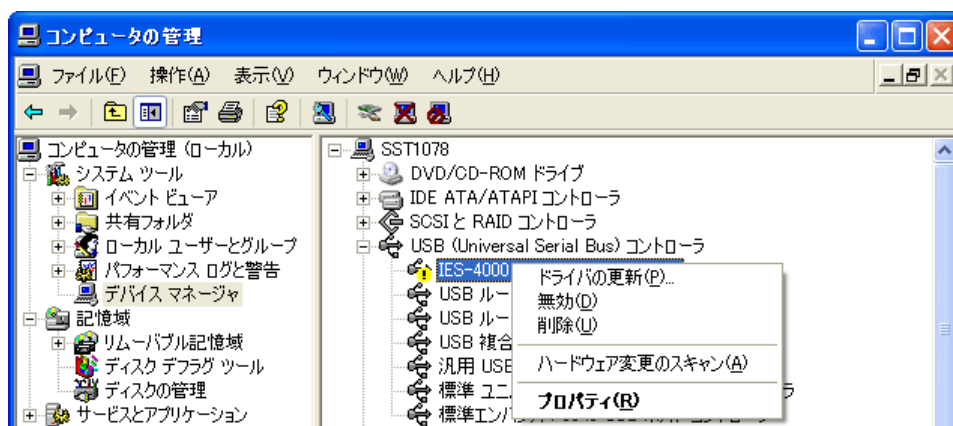
- ④ 管理ウィンドウの左のツリーにある [デバイスマネージャ] を選択します。
ウィンドウの右側に PC のハードウェアの一覧が表示されますので、USB(Universal SerialBus)コントローラとポート(COM と LPT)を選択して展開します。



ドライバがインストールされていないと黄色の三角に！マークが表示されている状態になります。接続した目的の機器にマークがついているかを確認してください。

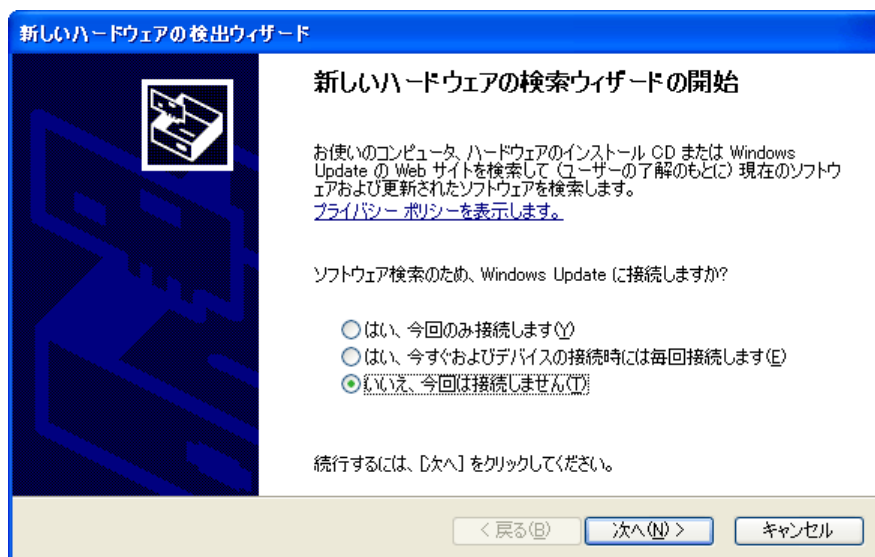


- ⑤ マークのついている機器を選択して右クリックのメニューから「ドライバの更新」を選択します。あるいは、USB 機器を抜き差しして再認識を行わせます。

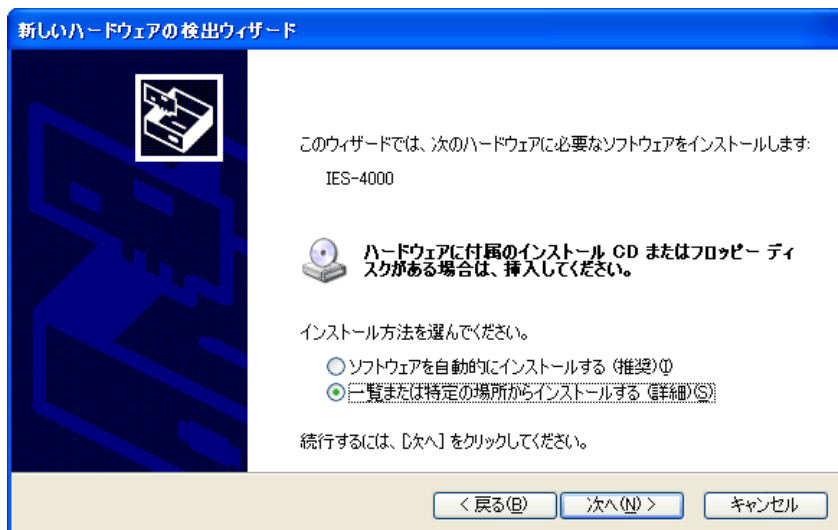


- ⑥ ドライバのインストールが開始されます。

Windows Update へ接続するかの確認ダイアログが表示されたら、「いいえ、今回は接続しません」を選択して、「次へ」をクリックします。

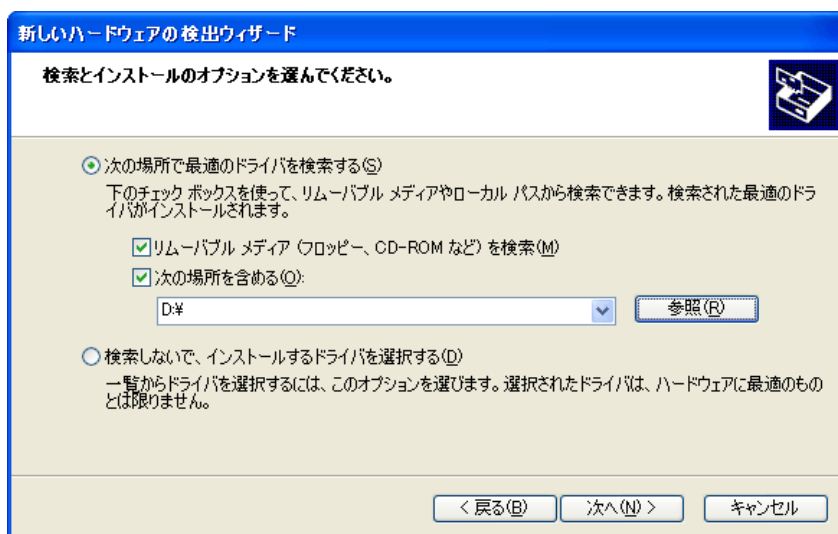


- ⑦ インストール方法の選択ダイアログが表示されたら、「一覧または特定の場所からインストールする」を選択して、[次へ] をクリックします。

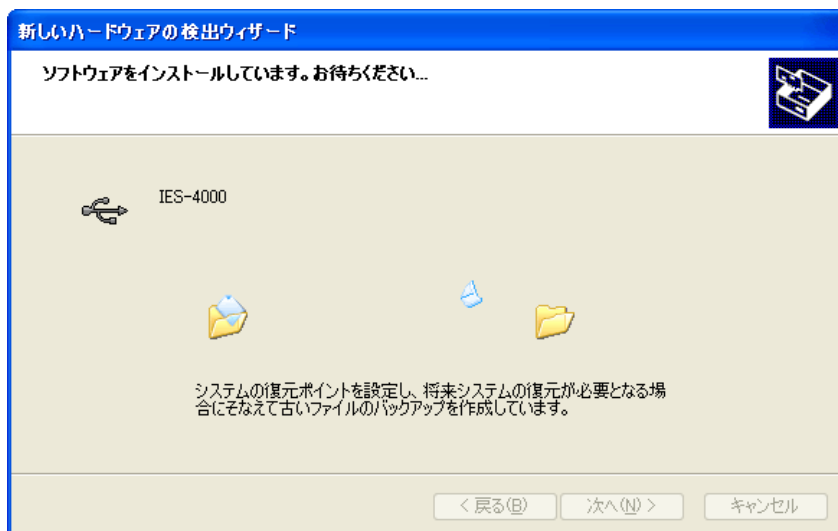


- ⑧ インストールが開始されます。

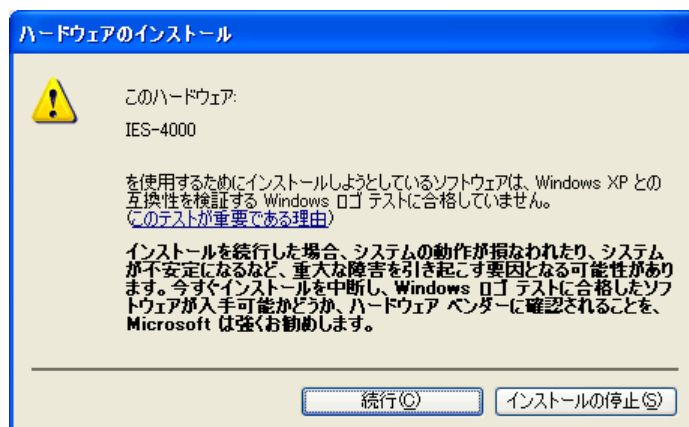
- ⑨ ドライバファイルの場所の選択ダイアログが表示されるので、「次の場所で最適のドライバを検索する」を選び、「リムーバブルメディア」と「次の場所を含めるに」チェックを入れます。「次の場所…」の下段がファイルを置いてある場所ではない場合は、[参照] をクリックして、修正します。



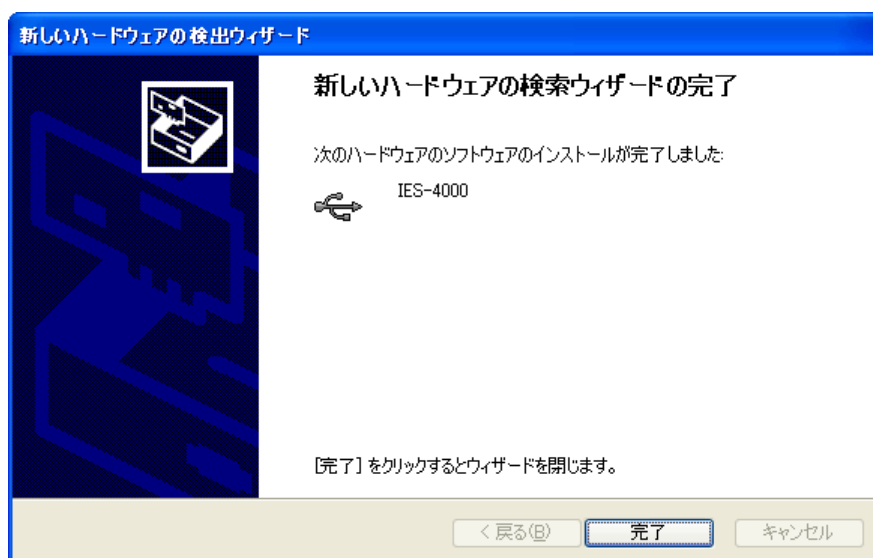
- ⑩ 入力が終わったら、[次へ] をクリックして進みます。



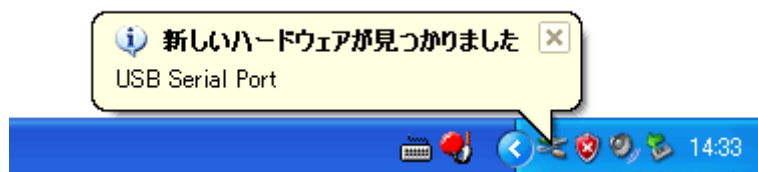
- ① インストール中に確認のダイアログが表示される場合があります。
続行に問題がある場合は [インストールの停止] を選択してキャンセルしてください。
問題なければ [続行] します。



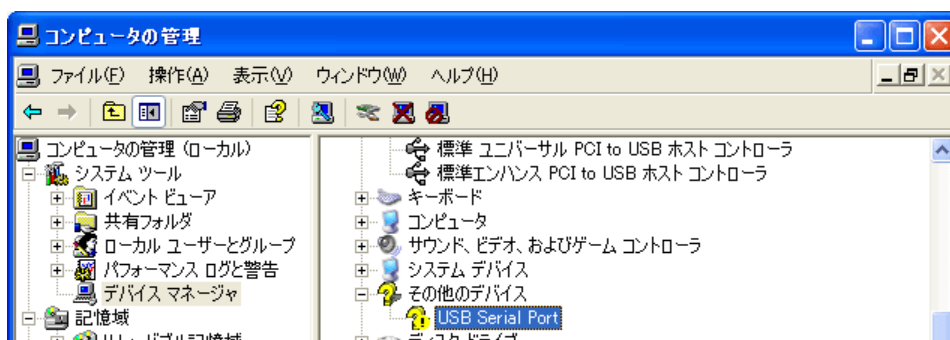
- ② 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[完了] で終了します。



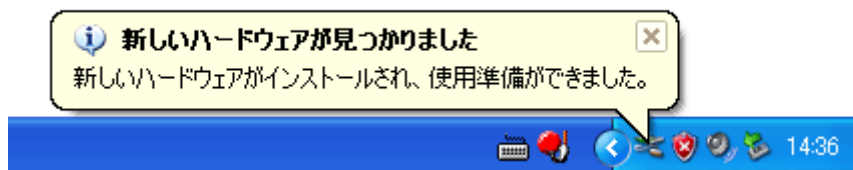
⑬ USB ドライバがインストールされると、次にシリアルポートが認識されます。



シリアルポートにもドライバが入らなかった場合は⑤から⑫同様の手順でインストールを行います。



⑭ ドライバのインストールが完了すると機器は使用可能になります。



4-5 Windows 2000

4-5-1 事前インストール

- ① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。
- ② 管理者権限のあるユーザーでログインします。
- ③ 柴田科学製の USB 機器が PC に接続されている場合は抜いておきます。

事前インストール中にすでに個別にドライバがインストールされている機器が接続されていると、ファイルの更新がうまくできない場合があります。

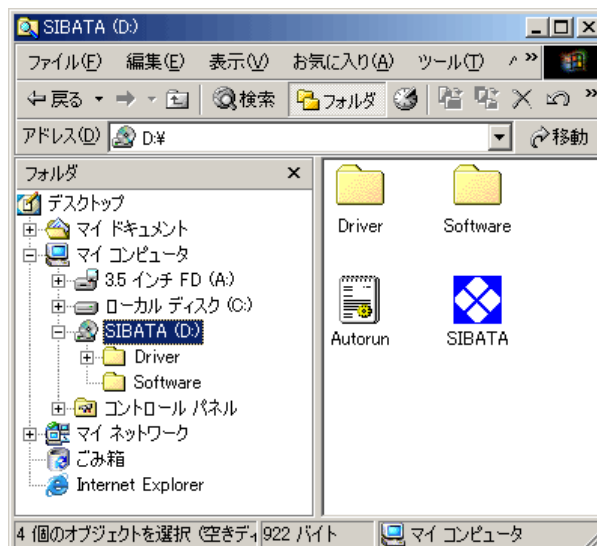
- ④ インストールファイルのフォルダを開きます。

インストール用 CD がある場合は CD をドライブに挿入します。

ウェブサイト（ホームページ）からのダウンロードなどでファイルを手に入れた場合は、解凍したフォルダを選択します。

下図は CD を開いた場合です。

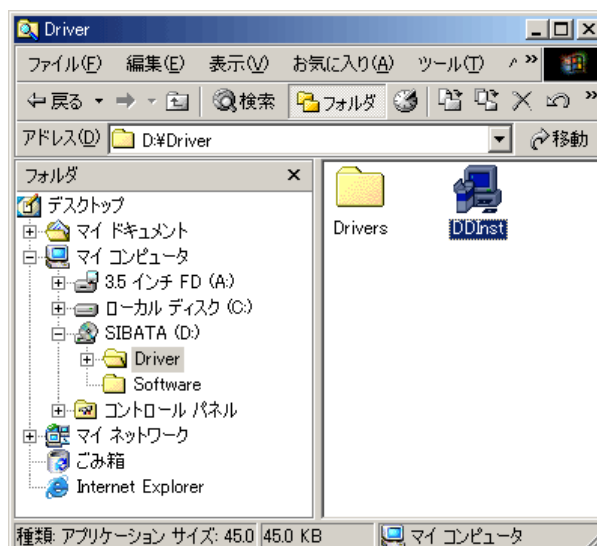
ファイルとフォルダの構成は入手されたファイルにより異なります。



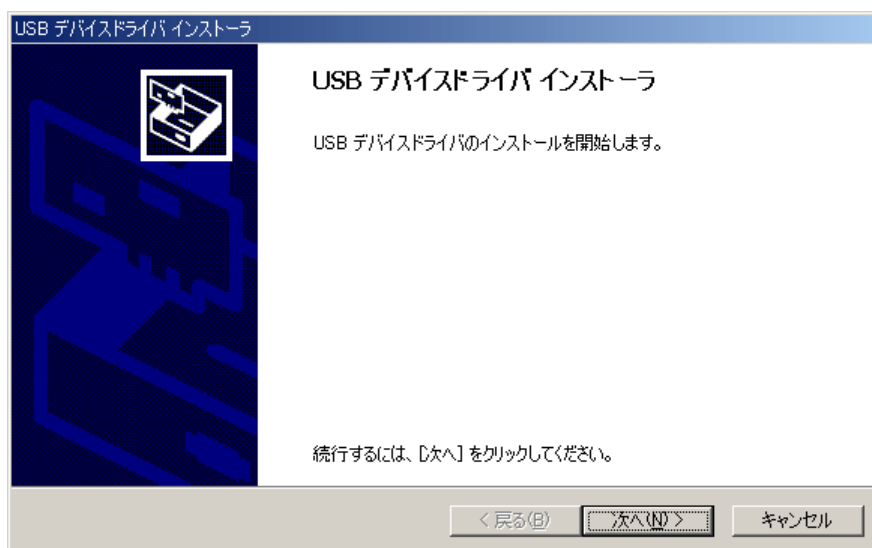
- ⑤ ドライバインストールファイルを探します。

「DDInst」というファイルを探します。

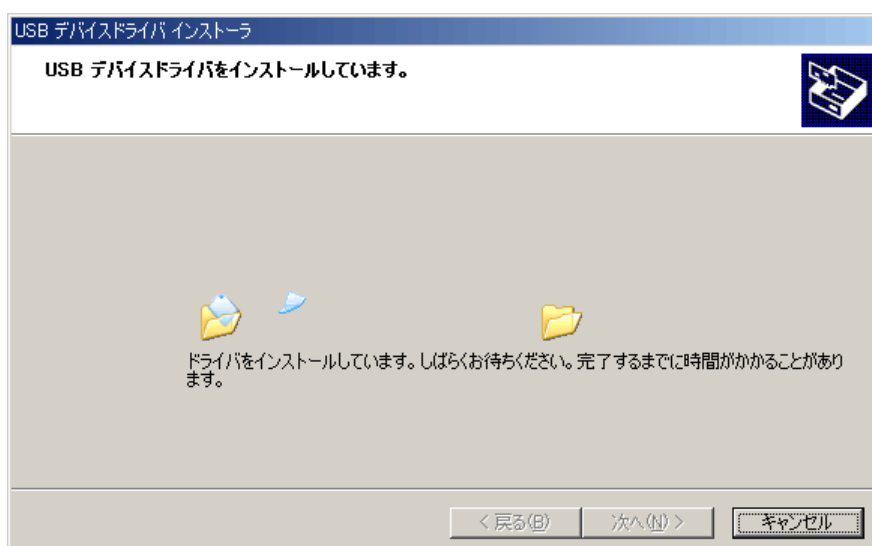
拡張子が見える設定の場合は DDInst.exe と表示されています。



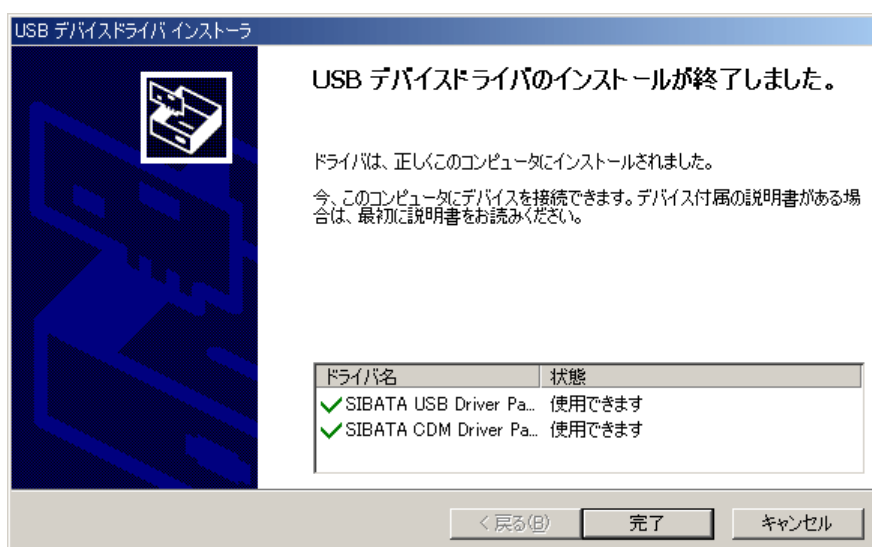
- ⑥ DDInst を実行します。[DDInst] を選択してダブルクリック（Windows が標準設定の場合）することで実行されます。
- ⑦ ドライバインストーラーが起動します。[次へ] をクリックします。



- ⑧ インストールが開始されます。



- ⑨ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[完了] で終了します。

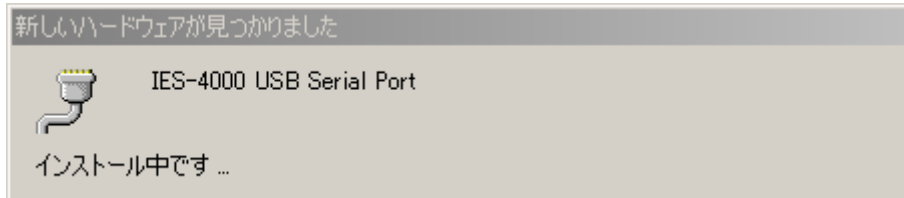


4-5-2 機器接続

① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。

② USB 機器を USB ケーブルで接続します。

Windows が機器を認識すると以下のようなメッセージが表示されます。

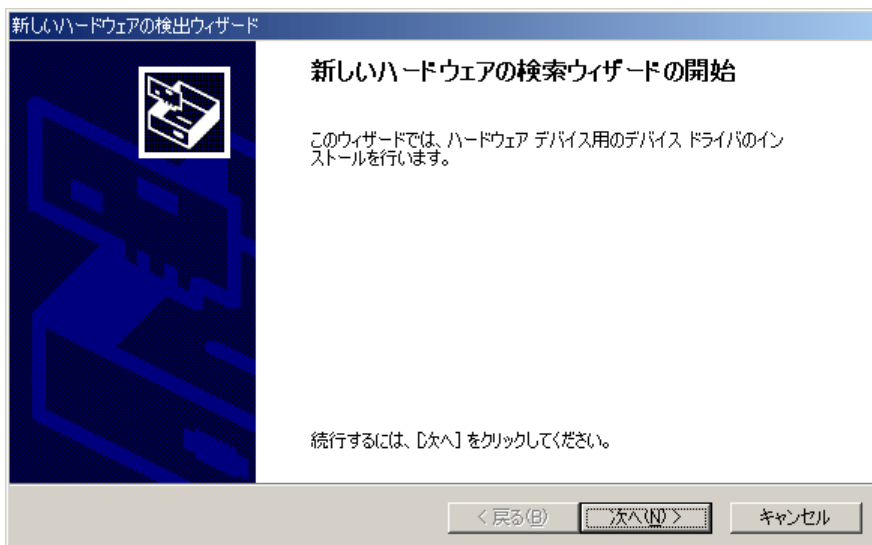


※IES-4000 の部分は機器により名称が異なります。

認識が行われない場合、電源が入っているか、ケーブルが正しく接続できているかを確認してください。

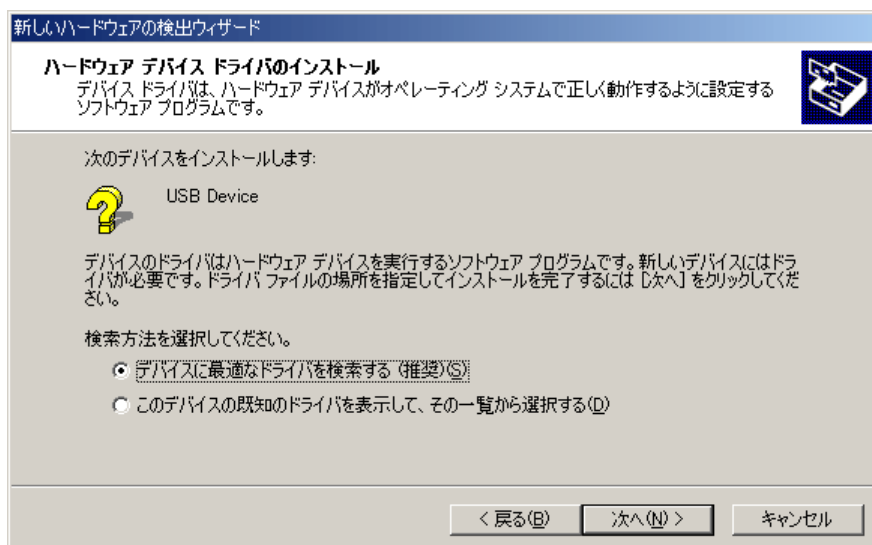
③ 事前にインストールされている場合は、そのままドライバが読み込まれて機器は使用可能になります。

④ 事前インストールを行ってあっても初回や認識がうまく行えなかった場合は、ドライバの個別インストールが開始されます。

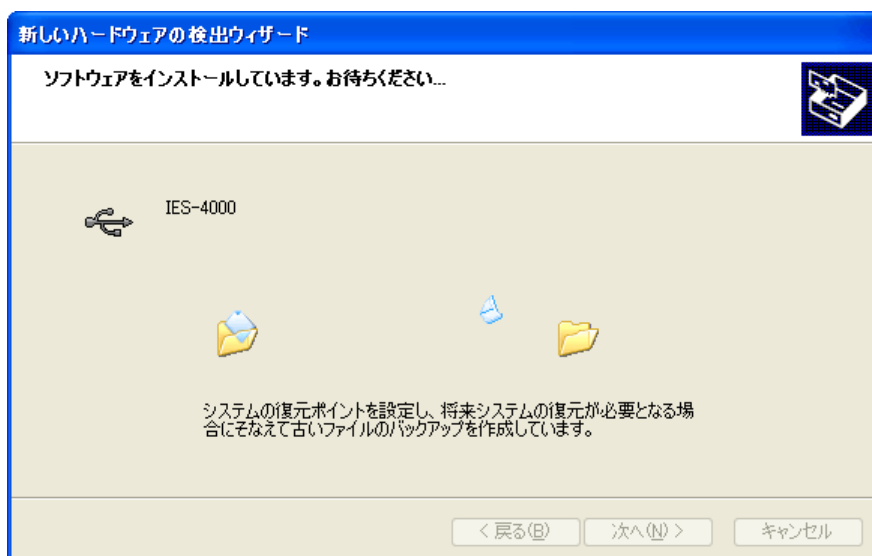


⑤ Windows Update へ接続するかの確認ダイアログが表示されたら、「いいえ、今回は接続しません」を選択して、[次へ] をクリックします。

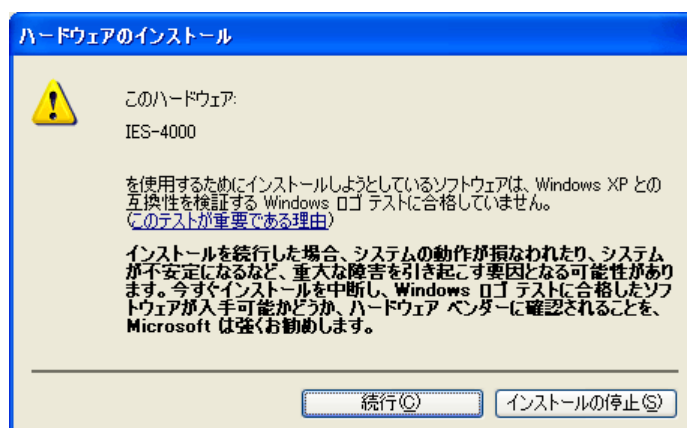
- ⑥ インストール方法の選択ダイアログが表示されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択して、[次へ] をクリックします。



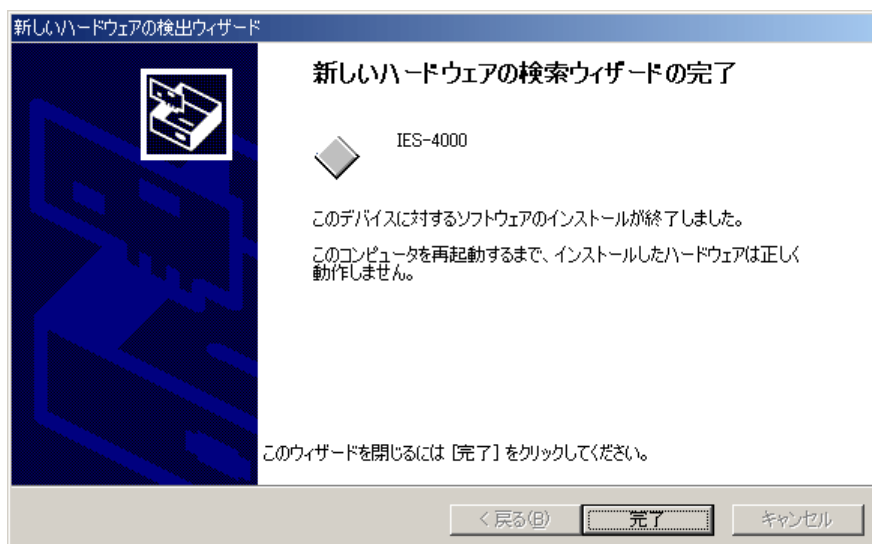
- ⑦ インストールが開始されます。



- ⑧ インストール中に確認のダイアログが表示される場合があります。続行に問題がある場合は [インストールの停止] を選択してキャンセルしてください。問題なければ [続行] します。



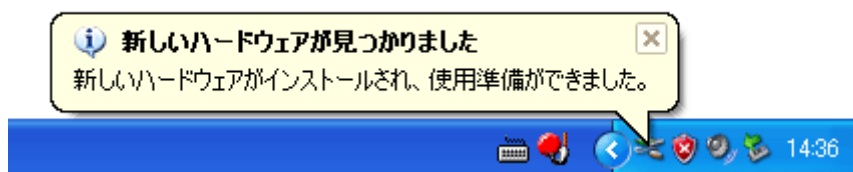
⑨ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[完了] で終了します。



⑩ USB ドライバがインストールされると、次にシリアルポートが認識されます。

⑪ 再びドライバのインストールが開始されますので⑤から⑨と同様の手順でインストールを行ってください。

⑫ ドライバのインストールが完了すると機器は使用可能になります。



4-5-3 ドライバが自動認識されない場合のインストール

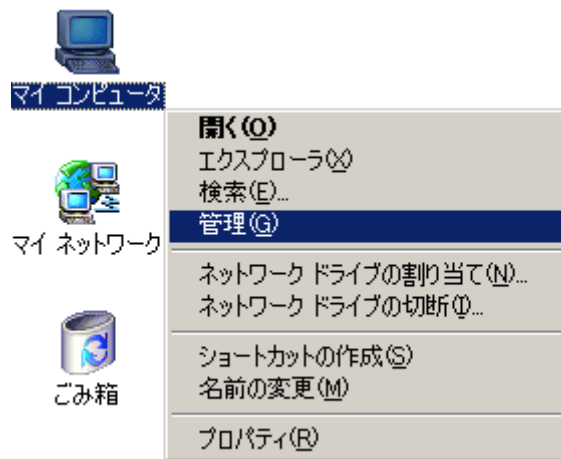
「4-5-1 事前インストール」、「4-5-2 機器接続」を行ってもドライバが自動認識されない場合。

① PC の電源を ON し、Windows を起動させます。

② USB 機器を USB ケーブルで接続します。

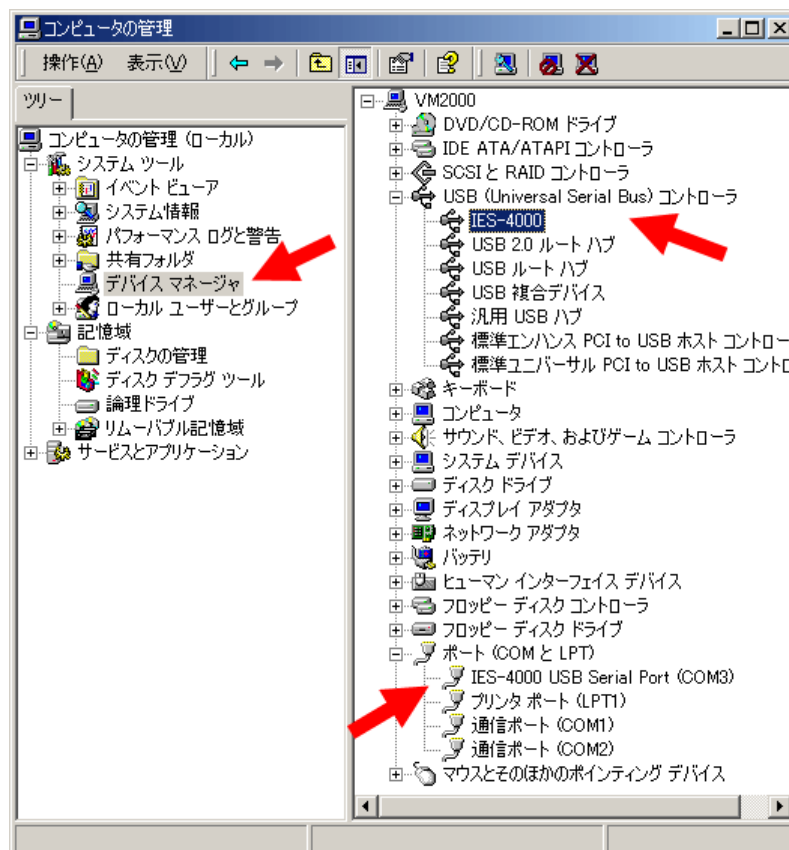
③ デバイスマネージャーを開きます。

デスクトップの [マイコンピュータ] を右クリックし、一覧から [管理] を選択します。

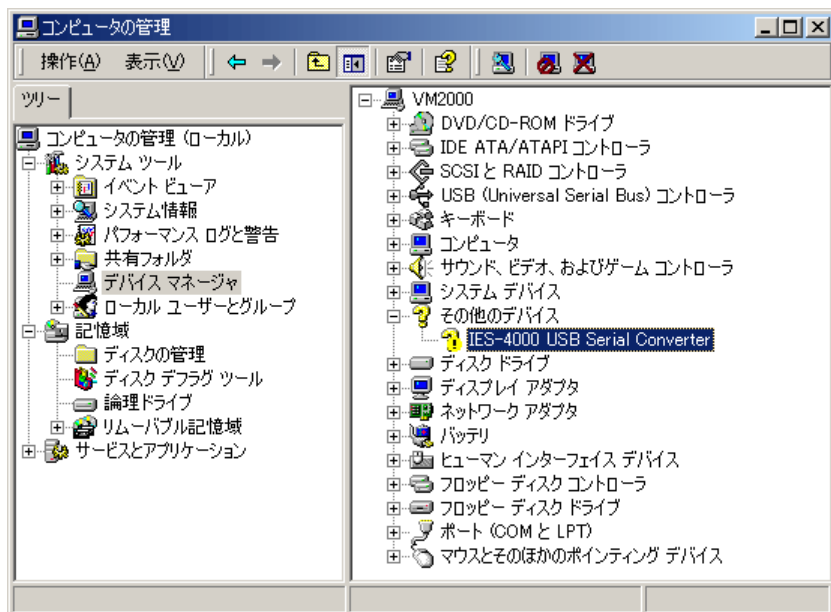


④ 管理ウィンドウの左のツリーにある [デバイスマネージャ] を選択します。

ウィンドウの右側に PC のハードウェアの一覧が表示されますので、USB(Universal SerialBus)コントローラとポート(COM と LPT)を選択して展開します。



ドライバがインストールされていないと黄色の三角に！マークが表示されている状態になります。接続した目的の機器にマークがついているかを確認してください。

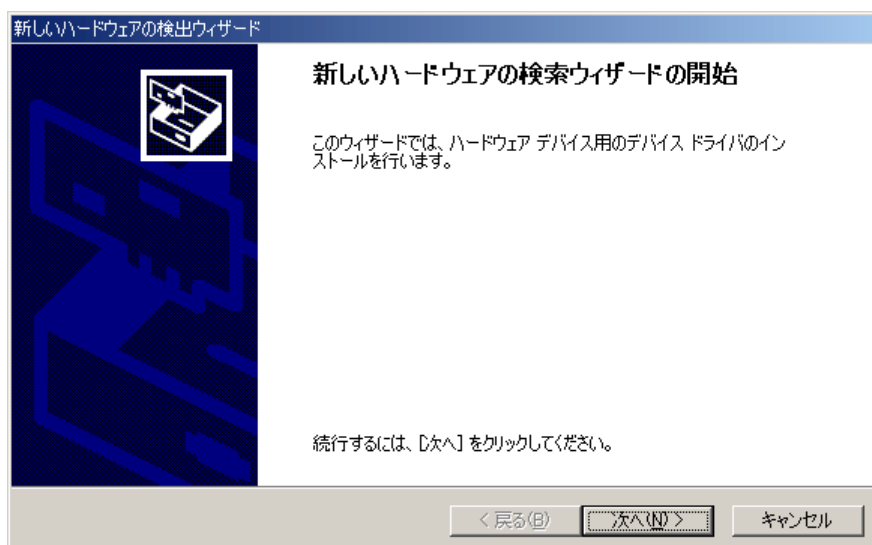


- ⑤ マークのついている機器を選択して右クリックのメニューから [プロパティ] を選択し、
[ドライバの再インストール] をクリックします。
あるいは、USB 機器を抜き差しして再認識を行わせます。

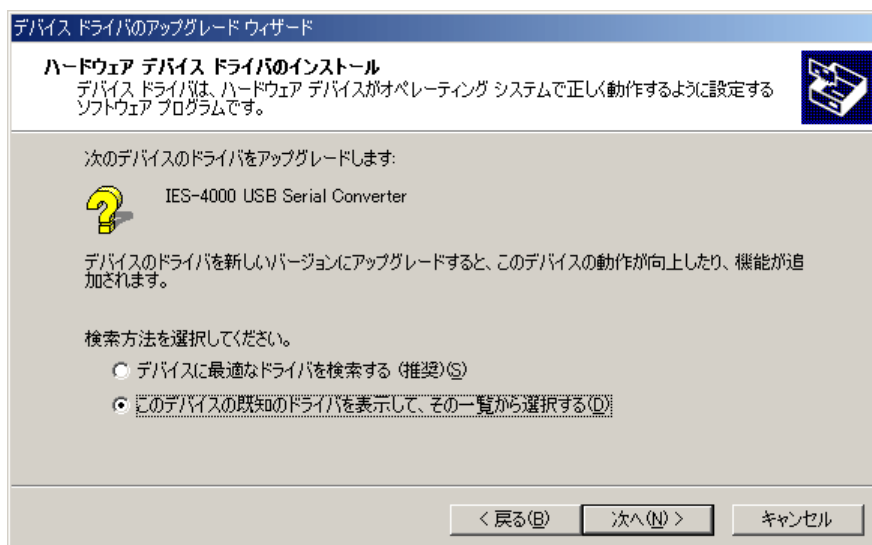


⑥ ドライバのインストールが開始されます。

Windows Update へ接続するかの確認ダイアログが表示されたら、「いいえ、今回は接続しません」を選択して、[次へ] をクリックします。



⑦ インストール方法の選択ダイアログが表示されたら、「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択して、[次へ] をクリックします。

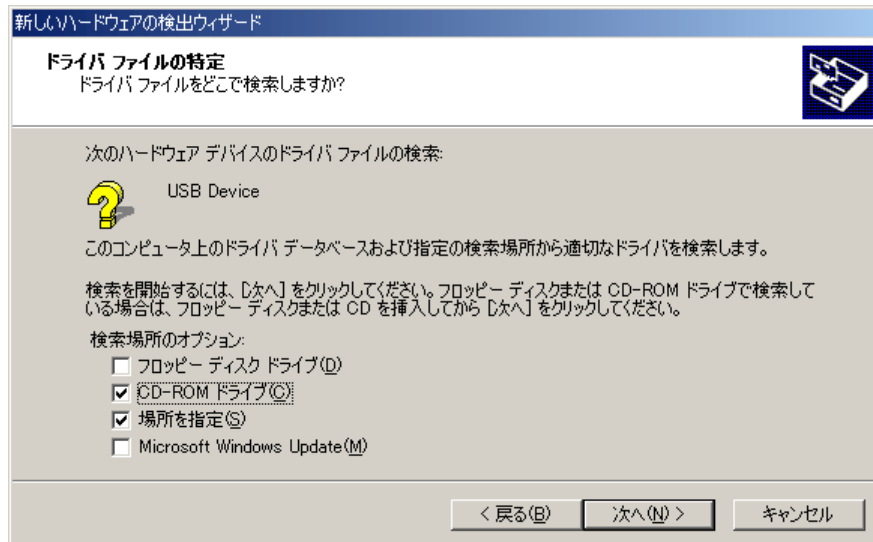


⑧ インストールが開始されます。

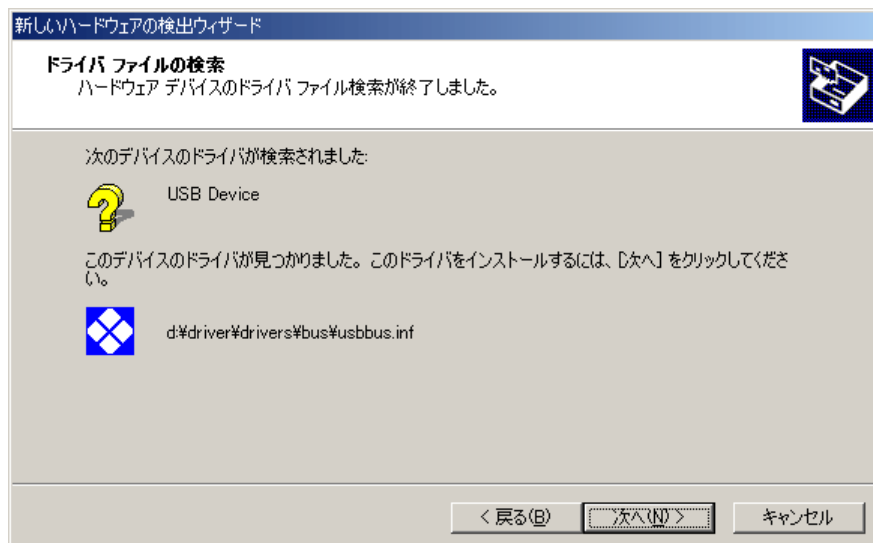
- ⑨ ドライバファイルの場所の選択ダイアログが表示されるので、「次の場所で最適のドライバを検索する」を選び、「リムーバブルメディア」と「次の場所を含めるに」チェックを入れます。

「次の場所…」の下段がファイルを置いてある場所ではない場合は、[参照] をクリックして、修正します。

入力が終わったら、[次へ] をクリックして進みます。

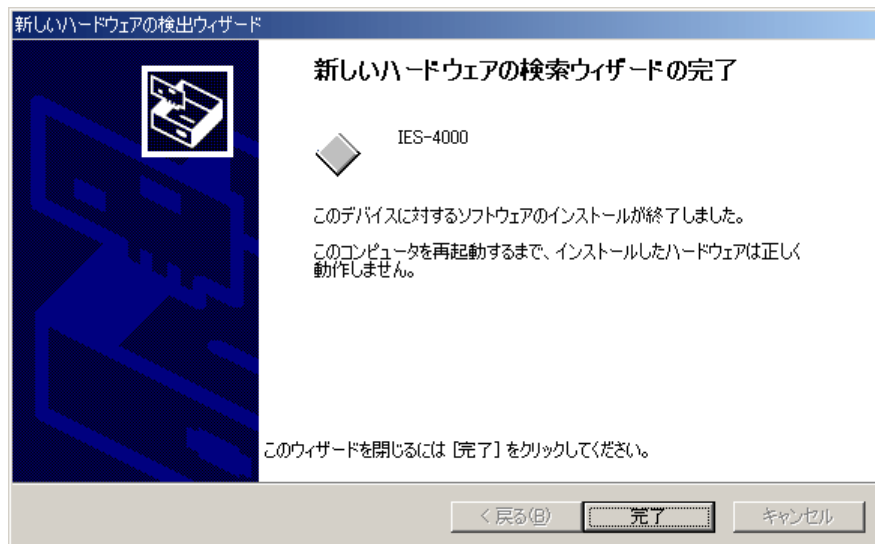


- ⑩ ドライバが見つかったら以下のようなダイアログが表示されますので [次へ] をクリックして進みます。

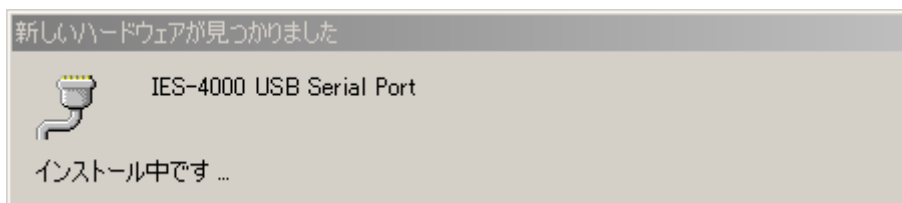


見つからなかった場合は、戻ってファイルの場所の指定をやり直してください。

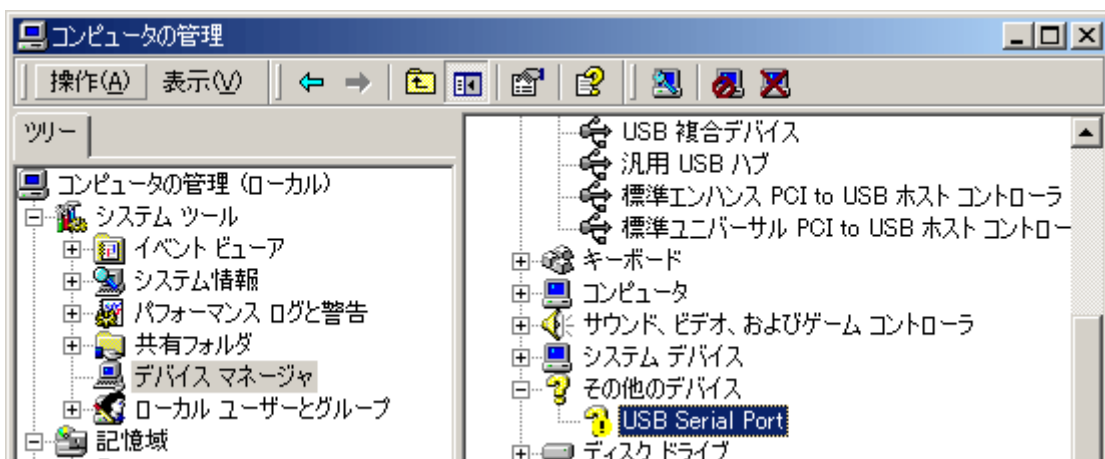
⑪ 正常に終了すると以下のような画面が表示されますので、[完了] で終了します。



⑫ USB ドライバがインストールされると、次にシリアルポートが認識されます。



シリアルポートにもドライバが入らなかった場合は⑥から⑪同様の手順でインストールを行います。



⑬ ドライバのインストールが完了すると機器は使用可能になります。

お問い合わせ

本製品につきまして、ご不明な点、ご用命などがありましたら、お手数ですが、お買い上げ販売店もしくは当社各営業所までお問い合わせください。

免責事項

本製品を使用中、万一何らかの不具合によって、データの取得および記録がされなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

また、当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保證しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、補償していません。修理その他当社へのご依頼時は、必要なデータのバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

17.09.25H (03)



SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.

柴田科学株式会社

本 社 〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62

東京営業所 ☎03-3822-2111 福岡営業所 ☎092-433-1207

大阪営業所 ☎06-6356-8131 仙台営業所 ☎022-207-3750

名古屋営業所 ☎052-263-9310

<http://www.sibata.co.jp/>

カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）



0120-228-766 FAX : **048-933-1590**

フリーダイヤル

注) 改良のため形状、寸法、仕様等を機能、用途に差し支えない範囲で変更する場合があります。